

## 14. 所外発表論文等

### 14-1 査読付論文

No.	所外発表論文名	著者名 (◎は筆頭著者、 下線は建築研究所)	書誌名	発行所 (学会等)	巻号・ 月号・頁	発行年月
1	Shaking-Table Test Results of a Full-Scale Free-Standing Building With Base Sliding and Rocking	◎Jae-Do Kangl, Koichi Kajiwara, Yusuke Tosauchi, Kunio Fukuyama, Eiji Sato, Takahito Inoue, Toshimi Kabeyasawa, Hitoshi Shiohara, Takuya Nagae, Toshikazu Kabeyasawa, <u>Hiroshi Fukuyama</u> , Tomohisa Mukai:	Earthquake Engineering & Structural Dynamics	John Wiley & Sons, Ltd,	Volume52, Issue10, pp. 3008- 3029	令和5年 8月
2	Estimation of regional anthropogenic heat from air conditioning systems and related devices in metropolitan commercial districts of Japan	◎Takahiro Ueno, Eiko Kumakura, <u>Yasunobu Ashie</u>	City and Built Environment	Springer	1, 2023 年, article number 9	令和5年 6月
3	鉄骨はりに CLT 壁をドリフトピン接合した構造の水平力抵抗性能	◎今村 弘子, 辻 拓也, 荒木 康弘, 古澤 知也, 五十田 博, 松田 昌洋, <u>中島 昌一</u> , 谷口 翼	日本建築学会 構造系論文集	日本建築学会	88 巻 809 号 p. 1175- 1185	令和5年 7月
4	鋼種・加力履歴をパラメータとした CLT 鋼板挿入ドリフトピン接合部の引張実験	◎荒木 康弘, <u>中島 昌一</u>	日本建築学会 技術報告集	日本建築学会	29 巻 72 号 p. 759-764	令和5年 6月
5	鉄骨はりテンション材を用いた CLT 工法耐力壁の構造性能に関する研究	◎荒木 康弘, 辻 拓也, 古澤 知也, 今村 弘子, 五十田 博, 松田 昌洋, <u>中島 昌一</u> , 谷口 翼	日本建築学会 構造系論文集	日本建築学会	88 巻 808 号 p. 962- 973	令和5年 6月
6	大斗肘木・頭貫・三本の丸柱で構成された伝統的木造架構の復元力特性と各構造要素で評価されたモーメント抵抗性能に関する実験的研究	◎小松 幸平, 北守 顕久, 中川 貴文, <u>中島 昌一</u> , 五十田 博	日本建築学会 構造系論文集	日本建築学会	88 巻 806 号 p. 609- 620	令和5年 4月
7	画像と点群のディープラーニングによる天井垂れ下りの検知	◎ <u>森田高市</u>	日本建築学会 技術報告集	日本建築学会	No. 74, pp. 165-169	令和6年 2月
8	令和元年房総半島台風による屋根の強風被害調査と被害分析	◎高館祐貴, 喜々津仁密, 宮村雅史, 石井儀光, 鈴木裕美	日本建築学会 技術報告種	日本建築学会	Vol. 30, No. 74, pp. 543 - 547	令和6年 2月
9	新たな機構で制御する実大動風圧載荷試験装置の性能評価	◎高館祐貴, 喜々津仁密, <u>奥田泰雄</u>	日本建築学会 技術報告種	日本建築学会	Vol. 30, No. 74,	令和6年 2月

No.	所外発表論文名	著者名 (◎は筆頭著者、 下線は建築研究所)	書誌名	発行所 (学会等)	巻号・ 月号・頁	発行年月
					pp. 35 - 40	
10	木造小屋組の風荷重に対する耐力検証のためのユニット試験対を用いた引張載荷試験	◎喜々津仁密, 山崎義弘, <u>高館祐貴</u>	日本建築学会 技術報告種	日本建築学会	Vol. 30, No. 74, pp. 29 - 34	令和6年 2月
11	開水路定常流下における上流に障害物を有する建築構造物の抗力に関する検討	◎小幡昭彦, 寺本尚文, <u>高館祐貴</u> , 丁威	日本建築学会 技術報告種	日本建築学会	Vol. 30, No. 74, pp. 23 - 28	令和6年 2月
12	Aerodynamic stability and vibration mechanism of long-span flat roofs with various span to eaves-height ratios	◎Yuki Takadate, Yasushi Uematsu	Journal of Wind Engineering and Industrial Aerodynamics	Elsevier	Vol. 240, 105494	令和5年 9月
13	Study on vertical wind speeds and gust factor near the ground with roughness blocks	◎Yuki Takadate, Hitomitsu Kikitsu, <u>Yasuo Okuda</u>	Proceedings of ICWE2023	International Association for Wind Engineering	No. 399	令和5年 9月
14	引張軸力が作用する鉄筋コンクリート造耐力壁部材の耐力剛性評価に関する研究	◎内宮孝郷, 壁谷澤寿一, <u>中村聡宏</u> , 壁谷澤寿海	コンクリート 工学年次論文 集	日本コンク リート工学 会	Vol. 44, No. 2, pp. 499-504	令和5年 7月
15	既存壁式鉄筋コンクリート造建築物において下階壁面内に施工される接着系あと施工アンカーの引張特性に関する実験的研究	◎ <u>中村聡宏</u> , 向井智久, 有木克良, <u>坂下雅信</u> , 田沼毅彦, 南部 禎士, 岡部 喜裕, 高光 宏明, 秋山 友昭, 沼田 卓也	構造工学論文 集	日本建築学 会	Vol. 69B, pp. 301-308	令和5年 4月
16	2台の可動型振動装置を用いた衛星測位センサによる建築物の地震応答変位計測精度に関する研究	◎橋本旭弘, 向井智久, 田嶋一之, <u>中村聡宏</u> , 有木克良, 衣笠秀行	日本建築学会 技術報告集	日本建築学 会	Vol. 30, No. 74, pp. 65-70	令和6年 2月
17	壁式RC造共同住宅の戸境壁を対象とした鉄骨枠による新設開口補強技術の実験研究	◎ <u>坂下雅信</u> , 向井智久, 勅使川原正臣, <u>中村聡宏</u>	コンクリート 工学年次論文 報告集	日本コンク リート工学 会	Vol. 45, No. 2, pp. 331-336	令和5年 7月
18	Seismic performance of RC frame structures with infill CLT shear walls	◎Richard Yip Je Too, <u>Masanobu Sakashita</u> , Hiroshi Isoda, Yasuhiro Araki	Engineering Structures	Elsevier	Vol. 303, No. 117473	令和6年 3月
19	Microtremor Full-Wavefield Modeling of Effective Phase Velocity and Horizontal-to-Vertical Spectral Ratio at Kyoto Reference Borehole Site: Comparison with Surface-Wavefield Modeling Based on a Velocity Structure with a Cap Layer	◎Uebayashi, H., <u>Arai, H.</u> , Cho, I., Yoshida, K., Ohori, M. and Yamada, K.	Bulletin of the Seismological Society of America	Seismologic al Society of America	First Online: March 1, 2024	令和6年 3月

No.	所外発表論文名	著者名 (◎は筆頭著者、 下線は建築研究所)	書誌名	発行所 (学会等)	巻号・ 月号・頁	発行年月
20	Post-earthquake damage detection of local buckling in rectangular hollow section columns based on local stiffness calculated by strain response	◎Chih-Chun Ou、 Jun Iyama、 Yoshihiro Fukushima、Fang He、 <u>Takashi</u> <u>Hasegawa</u> 、Satoru Hiroshima	Engineering Structures	ELSEVIER	<a href="https://doi.org/10.1016/j.engstruct.2023.116485">https://doi.org/10.1016/j.engstruct.2023.116485</a>	令和5年 6月
21	ボルト接合部のすべりを伴うブレース架構の力学挙動	◎平本 佳祐、黒澤 未来、巽 信彦、吉 敷 祥一、 <u>長谷川 隆</u>	日本建築学会 構造系論文集	日本建築学 会	第88巻、 第813号、 pp.1581- 1589	令和5年 11月
22	極大地震動に対するエネルギー法による鉄骨造建築物の耐震安全性評価と計算事例	◎ <u>長谷川隆</u> 、荻野 雅士、富澤徹弥、金 城陽介、植木卓也、 加藤敬史、脇田直 弥、松蔭知明、大内 京太郎、鈴木悠介、 小板橋裕一、一戸康 生	建築研究報告	建築研究所	No.155	令和6年 3月
23	鋼モルタル板を用いた座屈拘束ブレースの実験的研究 -充填材の影響を考慮した拘束材の局部破壊に関する検討-	◎中村 慎、瀧澤 裕 貴、藤田 正則、 <u>緑 川 光正</u>	日本建築学会 構造系論文集	日本建築学 会	第88巻、 第807号、 pp.844-855	令和5年 5月
24	Solar power generation, storage battery and hydrogen, an effective method to replace thermal power by fossil fuel	◎ <u>Takeshi</u> <u>Sase</u> 、 <u>Yasuo</u> <u>Kuwasawa</u>	The 8th International Conference on New Energy and Future Energy Systems (NEFES 2023)	The 8th International Conference on New Energy and Future Energy Systems (NEFES 2023)	PP.26	令和5年 11月
25	被災経験世帯を対象とした停電時において不便を感じた生活行動に関する調査	◎ <u>羽原宏美</u> 、山口 秀樹	日本建築学会 環境系論文集	日本建築学 会	Vol.89 No.817 P.182-192	令和6年 3月
26	建築物の建設工事現場に設ける仮設現場事務所のLCCM化の検討	◎上野貴広、樋口 恵佑、 高口洋人、木原己 人、 <u>赤嶺嘉彦</u>	日本建築学会 技術報告集	日本建築学 会	30巻74号 2024年 p.222-227	令和6年 2月
27	車いす利用者のアクセシビリティを考慮した多目的アリーナ施設における火災時の避難安全計画	◎ <u>峯岸良和</u> 、竹市 尚広、尾崎直哉	日本建築学会 技術報告集	日本建築学 会	2023年29 巻72号 p.834-839	令和5年 6月
28	A Comparative Study of Building Regulations and Fire Protection Methods on Thatched Rooves in the United Kingdom, Denmark, the Netherlands and Japan	◎ <u>Tensei Mizukami</u>	Fire Technology	Fire Technology	2023	令和5年 7月

No.	所外発表論文名	著者名 (◎は筆頭著者、 下線は建築研究所)	書誌名	発行所 (学会等)	巻号・ 月号・頁	発行年月
29	FIRE BEHAVIOR IN COMPARTMENT CONTAINING TIMBER CONSTRUCTIONS FOCUSING ON PRESSURE INCREASE OWING TO PYROLYSIS GAS	◎Masaki Noaki, Jun-ichi Suzuki, Yoshifumi Ohmiya, Michael A Delichatsios	Fire Safety Journal	Elsevier	Vol. 143, Fe b. 2024	令和5年 10月
30	Accuracy of Measuring Rebar Strain in Concrete Using a Diffractometer for Residual Stress Analysis	◎Ayumu Yasue, Mayu Kawakami, Kensuke Kobayashi, Junho Kim、Yuji Miyazu, <u>Yuhei</u> <u>Nishio</u> , Tomohisa Mukai、Satoshi Morooka and Manabu Kanematsu	Quantum Beam Science	MDPI	2023, 7(2), 15	令和5年 5月
31	耐火被覆の損傷等を考慮した鋼部材の温度上昇特性	◎王兪翔, 鈴木 淳一, 大宮喜文, <u>成瀬友宏</u>	日本建築学会 環境系論文集	日本建築学 会	809号 pp. 556-564	令和5年 7月
32	梁の非損傷性評価における水平炉の加熱特性の検討	◎遠藤智紀, 長谷見雄二, 鈴木淳一, 鍵屋浩司, 伯耆原智世	日本建築学会 環境系論文集	日本建築学 会	814号 pp. 869-880	令和5年 12月
33	Large eddy simulations fire modeling of JIS A 1310 façade calibration test with respect to sidewall	◎Xukun Sun, Hideki Yoshioka, Takafumi Noguchi, <u>Yuhei Nishio</u> , Yoshifumi Ohmiya, Tetsuya Hayakawa and Biao Zhou	Fire and Materials	Wiley	発行予定	令和6年 1月 (online)
34	Evaluation of Bond Repair Effect for Ultra-high-strength Concrete Specimens by Neutron Diffraction Method	◎Ayumu Yasue, Kensuke Kobayashi, Masahiro Yoshioka, Takashi Noma, Koichi Okuno, Seiichiro Tanaka, Yoshikazu Hirata, Tokunao Oh-oka, Yoshiharu Kimura, Tomoya Nagai, Takahisa Shobu, <u>Yuhei Nishio</u> and Manabu Kanematsu	Journal of Advanced Concrete Technology	Japan Concrete Institute	pp. 337-350	令和5年 5月
35	コンクリート用骨材の密度・吸水率の試験方法および規格・基準の変遷に関する調査	◎阿部道彦, <u>鹿毛忠継</u> , 真野孝次	技術報告集	日本建築学 会	第29巻, 第72号, pp. 567-572	令和5年 6月

No.	所外発表論文名	著者名 (◎は筆頭著者、 下線は建築研究所)	書誌名	発行所 (学会等)	巻号・ 月号・頁	発行年月
36	コンクリート用砂利・砂に含まれる有害物の試験方法の変遷に関する調査	◎阿部道彦, <u>鹿毛忠継</u> , 真野孝次	技術報告集	日本建築学会	第29巻, 第72号, pp. 573-578	令和5年 6月
37	骨材調査における粒度の扱い方および粗粒率の変遷	◎阿部道彦, <u>鹿毛忠継</u> 、真野孝次(建材試験センター)	技術報告集	日本建築学会	第29巻、 第73号、 pp. 1156- 1161、	令和5年 10月
38	四足歩行ロボットの制御とAR技術開発及び被災建築物調査への適用	◎宮内博之, 佐々木宣彦, 有木克良, 毎田悠承, 北岡弘, 楠浩一	第21回建設ロボットシンポジウム	建設ロボット研究連絡協議会	03-3, 8page	令和5年 9月
39	ソフトハンドを用いたドローンによる建築物の点検, 接触作業技術の開発	◎古藤憲, <u>宮内博之</u> , 二村憲太郎, 兼松学	第21回建設ロボットシンポジウム	建設ロボット研究連絡協議会	03-2, 6page	令和5年 9月
40	1成分形ウレタン系シーリング材の養生時の温度変化が硬化特性に及ぼす影響	◎塚越雅幸, 川口陽叶, 七字栄樹, <u>宮内博之</u> , 本田悟	日本建築学会 構造系論文集	日本建築学会	第88巻, 第808号, pp. 888-89	令和5年 6月
41	Global Drone Regulations and Research Survey with the Examination of Its Application	◎Ghassaq Issa Hasan Alrubaye, <u>Hiroyuki Miyauchi</u>	Technical Journal of Advanced Mobility	日本建築学会 UAS 産業振興協議会	Vol4, No. 6, pp. 62-73	令和5年 6月
42	各環境温度下における接着系あと施工アンカーの引抜き特性	◎松沢晃一, <u>中田清史</u> , <u>鹿毛忠継</u> , 橋高義典	日本建築学会 技術報告集	日本建築学会	No. 72, pp. 662-665	令和5年 6月
43	接着系あと施工アンカーの定着性能と付着応力度分布制御に関する研究	◎酒井裕基, 今井清史, 中野克彦, 沼田卓也, 有木克良, 松沢晃一	日本建築学会 構造系論文集	日本建築学会	第88巻, 第814号, pp. 1684- 1694	令和5年 12月
44	一軸偏心した1層木質耐力壁構造における弾塑性捩れ振動の簡易評価法	◎ <u>山崎義弘</u> , 坂田弘安	日本建築学会 構造系論文集	日本建築学会	第88巻, 第808号, pp. 974-983	令和5年 6月
45	引張に弾塑性の履歴特性を有するプレストレスト木鋼筋かいの力学的特性	◎谷川充丈, 坂田弘安, <u>山崎義弘</u>	日本建築学会 技術報告集	日本建築学会	第29巻, 第73号, pp. 1290- 1195	令和5年 10月
46	築後46年を経過したRC造建築物におけるコンクリートの内部温湿度の年間変動	◎ <u>中田清史</u> , <u>松沢晃一</u> , 有木克良, <u>鹿毛忠継</u>	技術報告集	日本建築学会	第29巻, 第72号, pp. 645-650	令和5年 6月
47	浸水被害後の住まいの復旧に関する研究 その1: 復旧工事と費用からの考察	◎ <u>渡邊史郎</u> , 藤本秀一, 脇山善夫, 小野久美子, 今井信博, 樋口祥一, 井上拓哉, 石山瑠子	日本建築学会 計画系論文集	日本建築学会	第88巻, 第809号, pp. 2179- 2187	令和5年 7月
48	Relationship between Flood Damage and Repair Methods for Detached Houses: Based on Restoration Works of Flooded Houses in Mihara City, Hiroshima Prefecture, Affected by Heavy Rains in July 2018	◎ <u>Shiro Watanabe</u> , Nobuhiro Imai and Takuya Inoue	Japan Architectural Review	Architectural Institute of Japan	Vol. 6, Issue 1, pp. 1-13	令和5年 7月

No.	所外発表論文名	著者名 (◎は筆頭著者、 下線は建築研究所)	書誌名	発行所 (学会等)	巻号・ 月号・頁	発行年月
49	Tool for estimating scope of building damage based on results of geometric operations between elements in building information models	◎ <u>松林道雄</u>	Journal of Asian Architecture and Building Engineering	Taylor & Francis	巻号 : Ahead of print, 頁 : 1-17	令和5年11月
50	NFC タグ読取りと BIM とを組み合わせた物品管理に係る機能の開発	◎ <u>松林道雄</u>	第46回情報・システム・利用・技術シンポジウム論文集	日本建築学会	巻号 : 46, 頁 : 460-465	令和5年12月
51	米国における協動的発注・契約方式の契約条項に関する研究	◎ <u>田村篤</u>	第38回建築生産シンポジウム論文集	日本建築学会	pp. 75-82	令和5年8月
52	Damage Detection in ALC Exterior Walls in Steel Structural Frames Subjected to Earthquakes Using Acceleration Sensors	◎ <u>八木尚太朗</u> , <u>伊山潤</u> , <u>福島佳浩</u> , <u>石田孝徳</u> , <u>吉敷祥一</u> , <u>清家剛</u> , <u>山田哲</u>	Journal of Earthquake Engineering	Taylor & Francis Online	Vol. 28, 2024-Issue4	令和5年7月
53	宮城県内における借上型仮設住宅の分類-持家住宅の空き家の利用に着目して	◎ <u>米野史健</u>	日本建築学会技術報告集	日本建築学会	73号	令和5年10月
54	災害公営住宅に関する入居意向の推移及び入居の実態とその変化の要因-東日本大震災後の宮城県南三陸町における意向調査等に基づいて	◎ <u>米野史健</u>	都市計画論文集	日本都市計画学会	58巻3号	令和5年11月
55	東日本大震災の被災市町村における住宅再建意向調査の実施状況-岩手県・宮城県での災害公営住宅に関する調査を中心として	◎ <u>米野史健</u>	日本建築学会計画系論文集	日本建築学会	第814号	令和5年12月
56	正社員・正職員共働き子育て世帯の居住状況と住替え動向	◎ <u>中野卓</u> , <u>今野彬徳</u>	日本建築学会計画系論文集	日本建築学会	88巻・808号・1982-1981頁	令和5年6月
57	商業系用途地域面積の縮小に関する取り組み状況と今後の方針	◎ <u>中野卓</u> , <u>宋俊煥</u> , <u>矢吹劍一</u> , <u>宮下貴裕</u>	都市計画論文集	日本都市計画学会	58巻・1号・90-100頁	令和5年4月
58	都市の水害対策に向けた建築・土地利用マネジメントの展開とその評価	◎ <u>中野卓</u> , <u>木内望</u>	都市計画論文集	日本都市計画学会	58巻・3号・1423-1430頁	令和5年10月
59	住居費に対する負担感の地域性に関する研究-平成30年住生活総合調査を用いた負担感の地域差の分析-	◎ <u>今野彬徳</u> , <u>内海康也</u> , <u>長谷川洋</u>	日本建築学会計画系論文集	日本建築学会	813号, pp3057-3065	令和5年11月
60	WEBアンケートに基づく首都圏に居住する共働き子育て世帯の住宅選好に関する基礎的研究	◎ <u>今野彬徳</u> , <u>中野卓</u> , <u>内海康也</u>	日本建築学会技術報告集	日本建築学会	74号, pp420-425	令和6年2月

No.	所外発表論文名	著者名 (◎は筆頭著者、 下線は建築研究所)	書誌名	発行所 (学会等)	巻号・ 月号・頁	発行年月
61	Tracking the effect of human activity on MeSO - net noise using seismic data traffic-Did seismic noise in Tokyo truly decrease during the COVID - 19 state of emergency?	◎ <u>Takumi Hayashida</u> , Masayuki Yoshimi, Haruhiko Suzuki, Shinichiro Mori, Takao Kagawa, Koji Ichii, and Masayuki Yamada	Seismological Research Letters	Seismological Society of America	10.1785/0220230015	令和5年 8月
62	Progress in modeling the Tohoku-oki megathrust earthquake cycle and associated crustal deformation processes	◎ <u>Bunichiro Shibazaki</u>	Progress in Earth and Planetary Science	日本地球惑星科学連合 (SpringerOpen)	10, 43, <a href="https://doi.org/10.1186/s40645-023-00575-x">https://doi.org/10.1186/s40645-023-00575-x</a>	令和5年 7月
63	A weak subducting slab at intermediate depths below northeast Japan	Brent Delbridge, Heidi Houston, Roland Burgmann, ◎ <u>北佐枝子</u> , 浅野陽一	Science Advances	AAAS (米国科学者協会)	Vol. 10, Issue 9, eadh2106	令和6年 3月
64	Slip distribution of the 2024 Noto Peninsula earthquake (MJMA 7.6) estimated from tsunami waveforms and GNSS data	◎ <u>Yushiro Fujii</u> and Kenji Satake	Earth, Planets and Space	Springer Open	76, 44, <a href="https://doi.org/10.1186/s40623-024-01991-z">https://doi.org/10.1186/s40623-024-01991-z</a>	令和6年 3月

1 4 - 2 その他学会発表論文等

No.	所外発表論文名	著者名 (◎は筆頭著者、 下線は建築研究所)	書誌名	発行所 (学会等)	巻号・月号・ 頁	発行年月
1	Development of the Urban Thermal Simulator and its Validation	◎ <u>Yasunobu Ashie</u> , Eiko Kumakura, Takahiro Ueno	Proceedings of the 6th International Conference on Countermeasures to Urban Heat Islands	RMIT University	pp. 1-10	令和5年 12月
2	Investigation of the Effect of Heat on People's Movement in Tokyo During 1 Summer Using Mobile Phone Location Data	◎Eiko Kumakura, <u>Yasunobu Ashie</u> , Takahiro Ueno	Proceedings of the 6th International Conference on Countermeasures to Urban Heat Islands	RMIT University	pp. 1-10	令和5年 12月
3	The effect of district heating and cooling on anthropogenic heat mitigation in the Tokyo metropolitan area	◎Takahiro Ueno, Eiko Kumakura, <u>Yasunobu Ashie</u>	Proceedings of the 6th International Conference on Countermeasures to Urban Heat Islands	RMIT University	pp. 1-9	令和5年 12月
4	地震時における鉄骨造引張ブレース骨組の損傷評価に関する振動台実験 その1 実験計画と損傷経過	◎ <u>長谷川隆</u> 、 <u>森田高市</u> 、 <u>中川博人</u> 、 <u>坂下雅信</u>	日本建築学会大会学術講演梗概集(構造III)	日本建築学会	2023年 P.1241- 1242	令和5年 9月
5	地震時における鉄骨造引張ブレース骨組の損傷評価に関する振動台実験 その2 ターンバックルブレースの締め直しによる性能回復及び加速度の積分による応答変位の推定	◎ <u>森田高市</u> 、 <u>長谷川隆</u> 、 <u>中川博人</u> 、 <u>坂下雅信</u>	日本建築学会大会学術講演梗概集(構造III)	日本建築学会	2023年 P.1243- 1244	令和5年 9月
6	定常流中の建築物の抗力性状 その1 実験概要と単体角柱の抗力性状	◎ <u>小幡昭彦</u> 、 <u>高館祐貴</u> 、 <u>寺本尚史</u> 、 <u>丁威</u>	日本建築学会大会学術講演梗概集(構造I)	日本建築学会	pp. 61-62	令和5年 9月
7	定常流中の建築物の抗力性状 その2 実験概要と単体角柱の抗力性状	◎ <u>高館祐貴</u> 、 <u>小幡昭彦</u> 、 <u>寺本尚史</u> 、 <u>丁威</u>	日本建築学会大会学術講演梗概集(構造I)	日本建築学会	pp. 63-64	令和5年 9月
8	屋根ふき材の耐風性能水準に対応した指標に関する一考察	◎ <u>喜々津仁密</u> 、 <u>高館祐貴</u> 、 <u>奥田泰雄</u>	日本建築学会大会学術講演梗概集(構造I)	日本建築学会	pp. 151-152	令和5年 9月



No.	所外発表論文名	著者名 (◎は筆頭著者、 下線は建築研究所)	書誌名	発行所 (学会等)	巻号・月号・ 頁	発行年月
9	粗度ブロック内部の変動風速場における実 POD 解析と複素 POD 解析について	◎高館祐貴, 喜々津仁密, <u>奥田泰雄</u>	日本風工学会年次研究発表会梗概集	日本風工学会	Vol. 48, No. 2, pp. 19-20	令和 5 年 5 月
10	変動軸力が生じる RC 造耐力壁のせん断剛性・せん断耐力評価に関する研究 その 1 実験計画	◎佐藤翔琉・向井智久・中村聡宏・ <u>渡邊秀和</u> ・小原拓・ <u>坂下雅信</u> ・内宮孝郷・壁谷澤寿一・壁谷澤寿海・谷昌典	日本建築学会大会学術講演梗概集(近畿)	日本建築学会	構造 IV,pp.183-184	令和 5 年 9 月
11	変動軸力が生じる RC 造耐力壁のせん断剛性・せん断耐力評価に関する研究 その 2 実験結果	◎内宮孝郷・向井智久・中村聡宏・ <u>渡邊秀和</u> ・小原拓・ <u>坂下雅信</u> ・壁谷澤寿一・壁谷澤寿海・佐藤翔琉・谷昌典	日本建築学会大会学術講演梗概集(近畿)	日本建築学会	構造 IV,pp.185-186	令和 5 年 9 月
12	変動軸力が生じる RC 造耐力壁のせん断剛性・せん断耐力評価に関する研究 その 3 実験結果(変形性状)	◎中村聡宏・佐藤翔琉・内宮孝郷・壁谷澤寿海・壁谷澤寿一・谷昌典・ <u>渡邊秀和</u> ・ <u>坂下雅信</u> ・向井智久・小原拓	日本建築学会大会学術講演梗概集(近畿)	日本建築学会	構造 IV,pp.1887-1888	令和 5 年 9 月
13	変動軸力が生じる RC 造耐力壁のせん断剛性・せん断耐力評価に関する研究 その 4 既存骨組解析との比較	◎岡野太郎・佐藤翔琉・壁谷澤寿一・壁谷澤寿海・谷昌典・ <u>中村聡宏</u> ・ <u>渡邊秀和</u> ・ <u>坂下雅信</u> ・向井智久・小原拓	日本建築学会大会学術講演梗概集(近畿)	日本建築学会	構造 IV,pp.189-190	令和 5 年 9 月
14	変動軸力が生じる RC 造耐力壁のせん断剛性・せん断耐力評価に関する研究 その 5 有限要素解析による検討	◎谷昌典・山田諒・壁谷澤寿一・ <u>中村聡宏</u> ・ <u>渡邊秀和</u> ・ <u>坂下雅信</u> ・向井智久・小原拓	日本建築学会大会学術講演梗概集(近畿)	日本建築学会	構造 IV,pp.190-191	令和 5 年 9 月
15	変動軸力が生じる RC 造耐力壁のせん断剛性・せん断耐力評価に関する研究 その 6 軸せん断モデルの説明と適用結果	◎壁谷澤寿一・壁谷澤寿海・内宮孝郷・谷昌典・ <u>中村聡宏</u> ・ <u>渡邊秀和</u> ・ <u>坂下雅信</u> ・向井智久・小原拓	日本建築学会大会学術講演梗概集(近畿)	日本建築学会	構造 IV,pp.192-193	令和 5 年 9 月
16	1 層のみに開口が設けられた RC 造連層耐震壁部材のせん断終局強度に関する研究	◎北村創・向井智久・ <u>中村聡宏</u> ・衣笠秀行	日本建築学会大会学術講演梗概集(近畿)	日本建築学会	構造 IV,pp.151-152	令和 5 年 9 月
17	衛星測位を用いた建築物の地震応答変位計測精度に関する研究 その 1 実験計画	◎向井智久・橋本旭弘・田嶋一之・ <u>中村聡宏</u> ・有木克良・吉田まほ子・衣笠秀行	日本建築学会大会学術講演梗概集(近畿)	日本建築学会	構造 II,pp.929-930	令和 5 年 9 月

No.	所外発表論文名	著者名 (◎は筆頭著者、 下線は建築研究所)	書誌名	発行所 (学会等)	巻号・月号・ 頁	発行年月
18	衛星測位を用いた建築物の地震応答変位計測精度に関する研究 その2 実験結果	◎橋本旭弘・向井智久・田嶋一之・ <u>中村聡宏</u> ・有木克良・吉田まほ子・衣笠秀行	日本建築学会 大会学術講演 梗概集(近畿)	日本建築学 会	構造 II,pp.931- 932	令和5年 9月
19	2023年トルコ地震で被災した鉄筋コンクリート造建物の詳細調査	◎日比野陽, 大西直毅, <u>中村聡宏</u> , 尹ロク現, 楠浩一	日本地震工学 シンポジウム	日本地震工 学会	Day1- G404-05	令和5年 11月
20	2023年トルコ・シリア地震における鉄筋コンクリート造建物の被害の概要	◎田尻清太郎, Ufuk YAZGAN, 前田匡樹, 劉虹, Alex SHEGAY, モニカル ジョナサン, 浅井竜也, ラウファード マーディ, 杉本訓祥, <u>中村聡宏</u> , 尹ロク現, 大西直毅, 楠浩一, 丸谷聡	日本地震工学 シンポジウム	日本地震工 学会	Day1- G404-10	令和5年 11月
21	CLT-RC 複合床の固定端支持条件時の長期性能に関する研究 その1 载荷19日までの挙動	◎西宮航, 森拓郎, 荒木康弘, <u>坂下雅信</u> , <u>中島昌一</u> , 五十田博	日本建築学会 大会学術講演 梗概集	日本建築学 会	構造III, pp.279-280	令和5年 9月
22	中性子回折法による接着系あと施工アンカーの歪み分布の測定精度に関する基礎的検討	◎チェ ホンボク, 向井智久, 菖蒲敬久, <u>有木克良</u> , 高野慶貴, <u>坂下雅信</u> , <u>中村聡宏</u> , 衣笠秀行	日本建築学会 大会学術講演 梗概集	日本建築学 会	構造IV, pp.51-52	令和5年 9月
23	中性子イメージング法を使用した接着系あと施工アンカーの内部状況と精度評価	◎高野慶貴, 向井智久, チェホンボク, 菖蒲敬久, <u>有木克良</u> , <u>坂下雅信</u> , <u>中村聡宏</u> , 栗田圭輔, 小澤淳	日本地震工学 シンポジウム	日本地震工 学会	Day3- G404-03	令和5年 11月
24	既存杭を含む敷地における建築物の設計法構築に向けた実験および解析検討(その14) 既存杭撤去の影響を受けた地盤の微動探査	◎ <u>新井洋</u> , 柏尚稔, 喜々津仁密	日本建築学会 大会学術講演 梗概集	日本建築学 会	構造 I, pp. 549-550	令和5年 9月
25	微動のピーク状位相速度の解釈とH/VスペクトルへのSH波(ラブ波)パワーの影響ー京都盆地基準ボーリング地点での検討ー	◎上林宏敏, <u>新井洋</u> , 長郁夫, 吉田邦一, 大堀道広, 山田浩二	日本建築学会 大会学術講演 梗概集	日本建築学 会	構造 II, pp. 759-760	令和5年 9月
26	杭撤去による地盤のS波速度変化を微動探査から推定する可能性	◎ <u>新井洋</u> , 柏尚稔, 喜々津仁密	第58回地盤工 学研究発表会 講演集	地盤工学会	12-9-3-06	令和5年 7月

No.	所外発表論文名	著者名 (◎は筆頭著者、 下線は建築研究所)	書誌名	発行所 (学会等)	巻号・月号・ 頁	発行年月
27	地震時における鉄骨造引張 ブレース骨組の損傷評価に 関する振動台実験 その1 実 験計画と損傷経過	◎長谷川 隆、森田 高市、中川 博人、坂 下 雅信	日本建築学会 大会学術講演 梗概集	日本建築学 会	構造Ⅲ、 pp.1241- 1242	令和5年 9月
28	地震時における鉄骨造引張 ブレース骨組の損傷評価に 関する振動台実験 その2 タ ーンバックルブレースの締め 直しによる性能回復及び加 速度の積分による応答変位 の推定	◎森田 高市、長谷川 隆、中川 博人、坂下 雅信	日本建築学会 大会学術講演 梗概集	日本建築学 会	構造Ⅲ、 pp.1243- 1244	令和5年 9月
29	エネルギー法を用いた鉄骨 造均等スパン建物の梁端部 の損傷度評価法	◎金城 陽介、植木 卓也、長谷川 隆	日本建築学会 大会学術講演 梗概集	日本建築学 会	構造Ⅲ、 pp.1245- 1246	令和5年 9月
30	梁端接合部の低サイクル疲 労性能に及ぼすスケール効 果 その2 梁端接合部におけ る既往の実験データベース	◎萱場 淳利、メイソ ーメートレイ、吉敷 祥 一、長谷川 隆	日本建築学会 大会学術講演 梗概集	日本建築学 会	構造Ⅲ、 pp.875-876	令和5年 9月
31	梁端接合部の低サイクル疲 労性能に及ぼすスケール効 果 その3 既往の実験データ ベースに基づく梁端接合部 の繰返し変形性能	◎メイソーメートレイ、 萱場 淳利、吉敷 祥 一、長谷川 隆	日本建築学会 大会学術講演 梗概集	日本建築学 会	構造Ⅲ、 pp.877-878	令和5年 9月
32	太陽光発電、蓄電池の導入 に伴う、充放電および直流、 交流変換ロスに関する検討	◎佐瀬毅、桑沢保夫	日本建築学会 大会学術講演 梗概集	(一社)日本 建築学会	2023年度・ 1871-1872	令和5年 9月
33	太陽光発電導入による火力 発電代替における課題	◎佐瀬毅	空気調和衛生 工学会学術論 文集	空気調和衛 生工学会	2023年度・ 第10巻・ 373-376	令和5年 9月
34	ルームエアコンを熱源とした 全館空調のエネルギー評価 法に関する研究 その1:熱 源機のエネルギー評価	◎梅本大輔、関谷佳 子、中川浩、井口雅 登、細井昭憲、桑沢 保夫	日本建築学会 大会学術講演 梗概集	(一社)日本 建築学会	2023年度・ 1715-1716	令和5年 9月
35	Finite-element prediction on vibroacoustic characteristics of CLT panels	◎Haruki Mizunuma, Takumi Asakura, Atsuo Hiramitsu	Proceedings of IWEE 2023	IWEE2023 Executive Committee	—	令和5年 7月
36	Influence of dry-type double floor structure on floor impact sound unsulation performance	◎Atsuo Hiramitsu, Susumu Hirakawa	Proceedings of ICSV 29	IIV (International Institute of Acoustics and Vibration)	—	令和5年 7月

No.	所外発表論文名	著者名 (◎は筆頭著者、 下線は建築研究所)	書誌名	発行所 (学会等)	巻号・月号・ 頁	発行年月
37	Numerical prediction method for driving-point mobility of CLT structures	◎Haruki Mizunuma, Takumi Asakura, Susumu Hirakawa, <u>Atsuo Hiramitsu</u>	Proceedings of ICSV 29	IIAV (International Institute of Acoustics and Vibration)	—	令和5年7月
38	Comparison between noise annoyance and noise sensitivity	◎Manabu Chikai, Susumu Hirakawa, Hayato Sato, <u>Atsuo Hiramitsu</u> , Kenta Kimura, Hiroko Terasawa, Jeffrey Mahn, Markus Müller-Trapet, Iara Batista da Cunha, Hiroshi Sato	Proceedings of Inter-Noise 2023	I-INCE (International Institute of Noise Control Engineering)	—	令和5年8月
39	Case study of sound insulation performance of a first pure timber 3-story elementary school in Japan	◎ <u>Atsuo Hiramitsu</u> , Hisashi Kubo, Masaki Muraoka	Proceedings of Inter-Noise 2023	I-INCE (International Institute of Noise Control Engineering)	—	令和5年8月
40	コンクリートを打設した CLT 床における重量床衝撃音遮断性能に対する天井の影響	◎山内崇、 <u>平光厚雄</u>	日本建築学会大会講演梗概集	(一社)日本建築学会	環境工学、pp.331-332	令和5年9月
41	異なる床上の施工された乾式二重床の床衝撃音レベル低減量変化	◎ <u>平光厚雄</u> 、平川侑	日本建築学会大会講演梗概集	(一社)日本建築学会	環境工学、pp.343-344	令和5年9月
42	住宅性能表示制度の音環境項目(8-1 重量床衝撃音対策)の見直しその1	◎平川侑、 <u>平光厚雄</u> 、佐藤洋	日本建築学会大会講演梗概集	(一社)日本建築学会	環境工学、pp.369-370	令和5年9月
43	木造建築の床衝撃音に対する設計の考え方	◎ <u>平光厚雄</u>	第41回環境振動シンポジウム 新しい木造建築の展開と環境振動	(一社)日本建築学会	—	令和6年1月
44	空気音遮断性能の測定・評価	◎杉江聡、 <u>平光厚雄</u>	第82回音シンポジウム 集合住宅の音環境性能に関する AIJES 策定に向けて	(一社)日本建築学会	—	令和6年3月
45	床衝撃音遮断性能に関する現状と課題	◎ <u>平光厚雄</u> 、平川侑	シンポジウム「木造の中高層化はカーボンニュートラルにどのように貢献できるか？」	(一社)日本建築学会	—	令和6年3月

No.	所外発表論文名	著者名 (◎は筆頭著者、 下線は建築研究所)	書誌名	発行所 (学会等)	巻号・月号・ 頁	発行年月
46	住宅における家具の熱容量に関する調査 その1～その3	◎ <u>三浦尚志</u> , 岸田真一, 水谷傑, 小椋大輔, 安福勝	日本建築学会大会学術講演梗概集(環境工学)	日本建築学会	2023年	令和5年9月
47	ライフライン停止状況下で居住継続を行う上での生活行動および設備・機器の必要性に関するアンケート調査	◎ <u>羽原宏美</u> 、山口秀樹	日本建築学会大会学術講演梗概集(環境工学)	日本建築学会	2023年 P.1875-1876	令和5年9月
48	体調変化による評価変化を考慮した業務継続性を確保する非常時のオフィス視環境	◎ <u>宮田智美</u> 、中村芳樹	日本建築学会大会学術講演梗概集(環境工学)DVD	日本建築学会	2023年 P.443-444	令和5年7月
49	耐火構造外壁の通気層の炎侵入防止構造に関する検討 その4:1～2時間耐火構造の中間部通気口1.5時間耐火構造外壁	◎ <u>成瀬友宏</u> ・ <u>鈴木淳一</u> ・ <u>榎本敬大</u> ・山口克己	日本建築学会北海道支部研究報告集	日本建築学会北海道支部	25-28	令和5年6月
50	ISO 5659-2 スモークチャンバー試験とガス有害性試験の比較に関する研究 その1 スモークチャンバー試験におけるFTIRの結果について	◎ <u>福田泰孝</u> ・ <u>趙玄素</u> ・ <u>吉岡英樹</u> ・ <u>成瀬友宏</u> ・ <u>早川哲哉</u>	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	防火, 37-38	令和5年9月
51	ISO 5659-2 スモークチャンバー試験とガス有害性試験の比較に関する研究 その2 収率およびCITG値に着目して	◎ <u>趙玄素</u> ・ <u>福田泰孝</u> ・ <u>吉岡英樹</u> ・ <u>成瀬友宏</u> ・ <u>早川哲哉</u>	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	防火, 39-40	令和5年9月
52	内装制限に用いる不燃材料等に係る検討 その3 不燃性試験装置を用いた加熱試験	◎ <u>宮内智行</u> ・ <u>土反慶介</u> ・ <u>野口貴文</u> ・ <u>吉岡英樹</u> ・ <u>田村政道</u> ・ <u>兼松学</u> ・ <u>成瀬友宏</u> ・ <u>鈴木淳一</u> ・ <u>趙玄素</u>	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	防火, 57-58	令和5年9月
53	内装制限に用いる不燃材料等に係る検討 その4 コーンカロリメータを用いた加熱試験	◎ <u>大上尊子</u> ・ <u>宮内智行</u> ・ <u>土反慶介</u> ・ <u>野口貴文</u> ・ <u>吉岡英樹</u> ・ <u>田村政道</u> ・ <u>兼松学</u> ・ <u>成瀬友宏</u> ・ <u>鈴木淳一</u> ・ <u>趙玄素</u> ・ <u>土橋常登</u> ・ <u>正木智大</u>	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	防火, 59-60	令和5年9月
54	内装制限に用いる不燃材料等に係る検討 その5 着火性試験	◎ <u>片島樹</u> ・ <u>土反慶介</u> ・ <u>宮内智行</u> ・ <u>野口貴文</u> ・ <u>吉岡英樹</u> ・ <u>田村政道</u> ・ <u>兼松学</u> ・ <u>成瀬友宏</u> ・ <u>鈴木淳一</u> ・ <u>趙玄素</u>	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	防火, 61-62	令和5年9月

No.	所外発表論文名	著者名 (◎は筆頭著者、 下線は建築研究所)	書誌名	発行所 (学会等)	巻号・月号・ 頁	発行年月
55	内装制限に用いる不燃材料等に係る検討 その6 天ぷら油火災を想定した実規模試験	◎松岡元隆・土反慶介・宮内智行・野口貴文・吉岡英樹・田村政道・兼松学・成瀬友宏・鈴木淳一・趙玄素	日本建築学会 大会学術講演 梗概集	日本建築学 会	防火, 63-64	令和5年 9月
56	耐火構造外壁の通気層の炎侵入防止構造に関する検討 その3:1時間および1.5時間耐火構造の下部通気口	◎成瀬友宏・鈴木淳一・植本敬大・山口克己	日本建築学会 大会学術講演 梗概集	日本建築学 会	防火, 321- 322	令和5年 9月
57	火災時・避難時倒壊防止構造に用いる区画貫通部の準耐火性能に関する研究 木造乾式部材の丸形風道貫通部の加熱実験	◎鈴木淳一・成瀬友宏・野秋政希	日本建築学会 大会学術講演 梗概集	日本建築学 会	防火, 323- 324	令和5年 9月
58	初詣参拝待ち列のGPSログによるトレーサー観測と比較としての建築避難安全の考察	◎ <u>峯岸良和</u>	日本火災学会 研究発表会梗 概集	日本火災学 会	B-03, 51- 52	令和5年 5月
59	超高層建築物の火災時における健常避難者の自力避難者に対するエレベーター譲りの心理に関するVRを用いた被験者実験	◎ <u>峯岸良和</u>	日本火災学会 研究発表会梗 概集	日本火災学 会	P-01, 247- 248	令和5年 5月
60	Tracer observation of egress and way-home crowdbehavior at stadiums: From the perspective of crowdcontrol in emergency evacuations	◎ <u>Yoshikazu Minegishi</u>	Japan Architectural Review	Architectural Institute of Japan	Vol. 6, Issue 1	令和5年 5月
61	小規模雑居ビルの放火火災に対する安全計画のメニュー	◎ <u>峯岸良和</u>	安全工学シンポ ジウム	日本学術会 議	OS-8-5, 89-92	令和5年 6月
62	超高層建築物の火災時のエレベーター避難における群集制御・待機時心理を考慮した設計アプローチ	◎ <u>峯岸良和</u>	日本建築学会 大会学術講演 梗概集	日本建築学 会	防火, 101- 102	令和5年 7月
63	自力避難困難者の介助者の安全性を考慮した小規模高齢者福祉施設等における火災時の煙制御手法	◎ <u>峯岸良和</u>	空気調和衛生 工学会大会梗 概集	空気調和衛 生工学会	G-38, 149- 152	令和5年 9月

No.	所外発表論文名	著者名 (◎は筆頭著者、 下線は建築研究所)	書誌名	発行所 (学会等)	巻号・月号・ 頁	発行年月
64	茅材の着火限界受熱量測定 および火災事例調査での放 射熱による延焼危険性の評 価	◎水上 点晴	日本建築学会 大会学術講演 梗概集(防火)	日本建築学 会	2023年 P.51-52	令和5年 9月
65	熱浸透深さを考慮した下地 不燃制限の合理化に関する 検討 その1 乾式材料の 50kW/m <sup>2</sup> 加熱条件下での加 熱時間に応じた必要被覆厚 の算定	◎水上 点晴、河原 崎政行、野中峻平	日本火災学会 研究発表会	日本火災学 会	2023年 P.225-226	令和5年 5月
66	熱浸透深さを考慮した下地 不燃制限の合理化に関する 検討 その2 乾式材料の ISO834 加熱条件下での加熱時間 に応じた必要被覆厚の算定	◎野中峻平、河原崎 政行、 <u>水上 点晴</u>	日本火災学会 研究発表会	日本火災学 会	2023年 P.227-228	令和5年 5月
67	燃え拡がり抑制に配慮した部 分的な天井木質内装空間の 火災拡大性状確認実験	◎野秋政希, 山口純 一, 徳能雄介, 青木 慧、大宮喜文	2023年度日本 火災学会研究 発表会概要集	日本火災学 会	pp.223-224	令和5年 5月
68	散水による冷却された火災か 区画内の火災加熱に曝され た集成材壁パネルの熱応答 性状	◎野秋政希, <u>鈴木淳 二</u>	日本建築学会 北海道支部研 究発表会梗概 集(防火)	日本建築学 会北海道支 部	pp.359-362	令和5年 6月
69	室上部における 木材現し部 が初期火災拡大性状に与え る影響に関するルームコーナ ー実験	◎野秋政希、大宮喜 文、山口純一、青木 慧	日本建築学会 大会学術講演 梗概集(防火)	日本建築学 会	pp.21-22	令和5年 9月
70	火災温度算定における区画 構成部材の有効熱慣性の実 測実験	◎五十幡隆亮、 <u>野秋 政希</u> 、 <u>鈴木淳一</u> 、大 宮喜文	日本建築学会 大会学術講演 梗概集(防火)	日本建築学 会	pp.23-24	令和5年 9月
71	天井木ルーバーの燃え拡が り性状に関する実験	◎青木慧、 <u>野秋政希</u> 、大宮喜文、宇治原 透馬	日本建築学会 大会学術講演 梗概集(防火)	日本建築学 会	pp.65-68	令和5年 9月
72	燃焼速度分布が不均一な壁 面火炎を考慮した上方延焼 モデルによる可燃性壁面の 計算	◎中村正寿、西尾悠 平、森田武、瓶子桜 太、吉岡英樹、 <u>野秋 政希</u> 、村岡宏、大宮 喜文	日本建築学会 大会学術講演 梗概集(防火)	日本建築学 会	pp.73-76	令和5年 9月

No.	所外発表論文名	著者名 (◎は筆頭著者、 下線は建築研究所)	書誌名	発行所 (学会等)	巻号・月号・ 頁	発行年月
73	火災盛期を想定した区画内の温度低減に与える散水設備の影響に関する基礎実験	◎陳嘉欣、野秋政希、大宮喜文、山口純一	日本建築学会大会学術講演梗概集(防火)	日本建築学会	pp.123-124	令和5年9月
74	天井ルーバーに関する寸法の実例調査	◎宇治原透馬、青木慧、野秋政希、大宮喜文	日本建築学会大会学術講演梗概集(計画)	日本建築学会	pp.1183-1184	令和5年9月
75	アルミ樹脂複合板を用いた外装ファサードの燃え拡がりに影響を及ぼす要因の検討	◎西尾悠平、森田武、吉岡英樹、長谷喜博	日本建築学会大会学術講演梗概集(防火)	日本建築学会	2023年 pp.69-72	令和5年9月
76	中性子回折法による測定条件がコンクリート内部の鉄筋応力測定精度に及ぼす影響	◎小林謙祐、安江歩夢、川上真由、KIM JUNHO、西尾悠平、宮津裕次、向井智久、兼松学	日本建築学会大会学術講演梗概集(材料施工)	日本建築学会	2023年 pp.255-256	令和5年9月
77	長時間準耐火構造における耐火二層管貫通部措置の開発	◎大木田貞治、鈴木淳一、成瀬友宏、小國勝男	学術講演会研究発表論文集	日本建築仕上学会	pp.173-176	令和5年10月
78	耐火性能確保のための吹付けロックウールの品質管理 その3 かさ密度サンプル切取り部分の加熱時の温度上昇特性	◎寺垣拓志、藤雅史、谷辺徹、鈴木淳二	日本建築学会大会学術講演梗概集(防火)	日本建築学会	pp.179-180	令和5年7月
79	火災時における外装材の変形挙動に関する研究	◎鈴木淳一、/ 糸毛治 / 村松杏理 / 王愈翔	日本建築学会大会北海道支部	日本建築学会	pp.33-36	令和5年6月
80	地震火災時の広域避難シミュレーションに基づく避難開始時間の安全限界評価の試み	◎鈴木雄太、糸井川栄一	日本火災学会研究発表会	日本火災学会	2023年 P.181-182	令和5年5月
81	同時多発火災の出火分布に応じた住民避難の安全限界評価	◎鈴木雄太、糸井川栄一	日本建築学会大会学術講演梗概集(防火)	日本建築学会	pp.159-160	令和5年9月
82	地震火災における住民避難の安全限界時間に関する考察とリアルタイム避難誘導手法の提案	◎鈴木雄太、糸井川栄一	第16回日本地震工学シンポジウム論文集	日本地震工学会	DAY1-G414-11,pp.1-9	令和5年11月



No.	所外発表論文名	著者名 (◎は筆頭著者、 下線は建築研究所)	書誌名	発行所 (学会等)	巻号・月号・ 頁	発行年月
83	Trial design of 10-story timber construction	◎ <u>Takahiro Tsuchimoto</u>	2023 Annual Meeting of The Korean Society of Wood Science and Technology	The Korean Society of Wood Science and Technology	2023, P-30, pp.46	令和5年 4月
84	R&D project for technologies about mid- and high-rise timber construction in Japan	◎ <u>Takahito Tsuchimoto</u> , Nobuhiko Akiyama and <u>Yoshihiro Yamazaki</u>	Proceedings from the 13th World Conference on Timber Engineering (2023)	World Conference on Timber Engineering 2023 (WCTE 2023)	2987-2994	令和5年 6月
85	Performance verification and trial design for high-rise timber frame buildings with buckling-restrained braces - Part.1 connection and frame testing	◎Kazuki Tachibana, Hiroki Nakashima, Taisuke Nagashima, Ryota Minami, Toshio Maegawa, Nobuhiko Akiyama, <u>Yoshihiro Yamazaki</u> , <u>Takahiro Tsuchimoto</u>	Proceedings from the 13th World Conference on Timber Engineering (2023)	World Conference on Timber Engineering 2023 (WCTE 2023)	1381-1490	令和5年 6月
86	Duration of load under long-term bending load of laminated veneer lumber and wooden I-beam	◎Ryuya Takanashi, <u>Takahiro Tsuchimoto</u> , Yoshinori Ohashi, Wataru Ishihara	Proceedings from the 13th World Conference on Timber Engineering (2023)	World Conference on Timber Engineering 2023 (WCTE 2023)	498-504	令和5年 6月
87	Performance verification and trial design for high-rise timber frame buildings with buckling-restrained brace - Part 2: analysis of the trial design building	◎Ryota Minami, Toshio Maegawa, Taisuke Nagashima, Kazuki Tachibana, Hiroki Nakashima, Nobuhiko Akiyama, <u>Yoshihiro Yamazaki</u> , <u>Takahiro Tsuchimoto</u>	Proceedings from the 13th World Conference on Timber Engineering (2023)	World Conference on Timber Engineering 2023 (WCTE 2023)	2968-2977	令和5年 6月
88	Effect of relaxation of height limit of timber constructions applied simplest structural calculation on rigidity factor of them	◎ <u>Takahiro Tsuchimoto</u> , <u>Yoshihiro Yamazaki</u> , Nobuhiko Akiyama,	International Network on Timber Engineering Research Proceedings Meeting 56	Timber Scientific Publishing KIT Holzbau und Baukonstruktionen Karlsruhe, Germany	pp.515-517	令和5年 8月

No.	所外発表論文名	著者名 (◎は筆頭著者、 下線は建築研究所)	書誌名	発行所 (学会等)	巻号・月号・ 頁	発行年月
89	木造住宅模型を用いた水理実験による流体力の検証 その1 流体力に対する試験体の設計	◎佐久間順三, 芝沼健太, 平野茂, <u>榎本敬大</u>	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	構造 III, pp.245-246	令和5年9月
90	木造住宅模型を用いた水理実験による流体力の検証 その2 滑動を生じさせる水平力の検討	◎平野茂, <u>榎本敬大</u>	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	構造 III, pp.247-248	令和5年9月
91	木造住宅模型を用いた水理実験による流体力の検証 その3 転倒モーメント等の検討	◎ <u>榎本敬大</u> , 平野茂	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	構造 III, pp.249-250	令和5年9月
92	鋼板挿入ドリフトピン式集成材ブレース耐力壁の中間階架構の実大水平せん断加力実験	◎秋山信彦, <u>山崎義弘</u> , <u>榎本敬大</u> , 津田千尋	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	構造 III, pp.345-346	令和5年9月
93	合せ梁・通し柱集成材フレームと面材張り耐力壁を用いた8階建て集合住宅の試設計 その6 面材釘の配列をパラメータとした高強度耐力壁の水平耐力性能	◎嶋村匠悟, 岡崎友也, 三宅辰哉, 小松弘昭, 鈴木涼太, <u>榎本敬大</u>	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	構造 III, pp.371-372	令和5年9月
94	合せ梁・通し柱集成材フレームと面材張り耐力壁を用いた8階建て集合住宅の試設計 その7 モデルプランの躯体構成と保有水平耐力計算の更新	◎岡崎友也, 三宅辰哉, 櫻井郁子, <u>榎本敬大</u>	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	構造 III, pp.373-374	令和5年9月
95	座屈拘束ブレースを使用した軸組構法による高層木造建築物の開発 その4 用途を事務所とした試設計建物概要	◎佐々木裕一, 南遼太, 前川利雄, 長島泰介, 立花和樹, 中島裕貴, 秋山信彦, <u>山崎義弘</u> , <u>榎本敬大</u>	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	構造 III, pp.379-380	令和5年9月
96	座屈拘束ブレースを使用した軸組構法による高層木造建築物の開発 その5 高層木造事務所建築物の試設計	◎南遼太, 佐々木裕一, 前川利雄, 長島泰介, 立花和樹, 中島裕貴, 秋山信彦, <u>山崎義弘</u> , <u>榎本敬大</u>	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	構造 III, pp.381-382	令和5年9月
97	高層 CLT 建築物のための高耐力接合部の開発について その8 CLT パネルと鉄骨梁による2層箱形試験体の施工実験	◎谷口翼, 安曇良治, 佐藤基志, 三宅辰哉, <u>榎本敬大</u> , 虻川真大, 村上雅英	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	構造 III, pp.429-430	令和5年9月

No.	所外発表論文名	著者名 (◎は筆頭著者、 下線は建築研究所)	書誌名	発行所 (学会等)	巻号・月号・ 頁	発行年月
98	高層 CLT 建築物のための高耐力接合部の開発についてその 9 CLT パネルと鉄骨梁による 2 層箱形試験体の水平加力実験	◎田中駿太郎, 安曇良治, 谷口翼, 佐藤基志, 三宅辰哉, 榎本敬大, 虻川真大, 村上雅英	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	構造 III, pp.431-432	令和 5 年 9 月
99	高層 CLT 建築物のための高耐力接合部の開発についてその 10 CLT パネルと鉄骨梁による 2 層箱形試験体の水平加力実験の事後解析	◎安曇良治, 谷口翼, 三宅辰哉, 榎本敬大, 村上雅英	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	構造 III, pp.433-434	令和 5 年 9 月
100	十字形及び T 字形に直交壁が付帯する CLT 耐力壁の力学的挙動に関する研究 その 1: 水平せん断試験及び MS モデルの構築	◎岸本航輝, 清水舜, 山崎義弘, 榎本敬大, 秋山信彦, 坂田弘安	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	構造 III, pp.613-614	令和 5 年 9 月
101	十字形及び T 字形に直交壁が付帯する CLT 耐力壁の力学的挙動に関する研究 その 2: 簡易解析モデル及び設計用性能評価法の提案	◎清水舜, 岸本航輝, 山崎義弘, 榎本敬大, 秋山信彦, 坂田弘安	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	構造 III, pp.615-616	令和 5 年 9 月
102	横積み CLT(ログ壁)の加熱試験(その 1) - 60 分準耐火構造 -	◎松下勝久, 菅野真裕, 榎本敬大, 宮武敦, 安井昇	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	防火, pp.315-316	令和 5 年 9 月
103	耐火構造外壁の通気層の炎侵入防止構造に関する検討 その 3: 1 時間および 1.5 時間耐火構造の下部通気口	◎成瀬友宏, 鈴木淳一, 榎本敬大, 山口克己	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	防火, pp.322-321	令和 5 年 9 月
104	中層木造外壁の水分蓄積に対する雨がかりの影響 多層階 1 次元モデルによる数値解析	◎齋藤宏昭, 長村貞治, 榎本敬大	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	環境工学, pp.1233-1234	令和 5 年 9 月
105	Mid- and High-Rise Timber Construction in Japan and its Features—Recent Projects	◎Takahiro Tsuchimoto	WOODRISE 2023	FCBA	pp.16-17	令和 5 年 10 月
106	令和 6 年度能登半島地震の被害状況(速報)	◎鈴木 修治, 松元浩, 谷口 翼, 網倉護, 平野 茂, 榎本 敬大	第 74 回日本木材学会大会研究発表要旨集	日本木材学会	H15-05-1130	令和 6 年 3 月
107	CO <sub>2</sub> 排出量の削減に寄与するコンクリートに関する研究 その 2 セメント量の削減に関する検討	◎鹿毛忠継, 松沢晃二, 中田清史, 棚野博之, 三島直生, 土屋直子	大会学術講演梗概集(材料施工)	日本建築学会	2023 年 pp.1441-1442	令和 5 年 9 月

No.	所外発表論文名	著者名 (◎は筆頭著者、 下線は建築研究所)	書誌名	発行所 (学会等)	巻号・月号・ 頁	発行年月
108	骨材の粗粒率の推移に関する文献調査	◎阿部道彦, 鹿毛忠継, 真野孝次	大会学術講演梗概集 (材料施工)	日本建築学会	2023年 pp.39-40	令和5年 9月
109	Durability survey of reinforced concrete structures exposed to salt damage environment for 30 years -Verification of the technology for service life extension-	◎Tadatsugu Kage, Koichi Matsuzawa, Kiyofumi Nakada, Masaru Kakegawa	77th RILEM Annual Week and the 1st Interdisciplinary Symposium on Smart & Sustainable Infrastructures (ISSI 2023)	RILEM	pp.588-595	令和5年 9月
110	建築における鉄部高耐久性水性塗装仕様の検証 その6 鉄鋼面の屋外暴露耐候性試験2年の結果	◎大澤隆英, 本橋健司, 古賀純子, 宮内博之, 田村昌隆	日本建築学会大会学術講演梗概集 (材料施工)	日本建築学会	2023年 pp.787-788	令和5年 9月
111	改修条件による仕上塗材改修後の性能への影響に関する研究 その5 不適切な改修仕様が改修4年後の仕上塗材に与える影響についての考察	◎越中谷光太郎, 田村昌隆, 根本かおり, 土屋直子, 宮内博之, 井上照郷, 小寺努, 古賀純子	日本建築学会大会学術講演梗概集 (材料施工)	日本建築学会	2023年 pp.793-794	令和5年 9月
112	接着・密着工法防水層の耐風性評価の課題と検討 その1 実建物における改質アスファルトシート断熱露出仕様の接着力測定	◎西村岳志, 石原沙織, 阿部幹也, 村上晴香, 宮内博之, 田中享二	日本建築学会大会学術講演梗概集 (材料施工)	日本建築学会	2023年 pp.793-794	令和5年 9月
113	接着・密着工法防水層の耐風性評価の課題と検討 その2 試験面積が破壊モードに及ぼす影響	◎石原沙織, 阿部幹也, 村上晴香, 宮内博之, 田中享二	日本建築学会大会学術講演梗概集 (材料施工)	日本建築学会	2023年 pp.973-974	令和5年 9月
114	接着・密着工法防水層の耐風性評価の課題と検討 その3 試験面積が接着力に及ぼす影響	◎阿部幹也, 石原沙織, 村上晴香, 宮内博之, 田中享二	日本建築学会大会学術講演梗概集 (材料施工)	日本建築学会	2023年 pp.975-976	令和5年 9月
115	外断熱防水工法における断熱材の性能評価 その2 保護断熱防水工法における実現場品の熱的性能評価	◎白倉拓人, 福田杉夫, 奥石直幸, 宮内博之	日本建築学会大会学術講演梗概集 (材料施工)	日本建築学会	2023年 pp.977-978	令和5年 9月

No.	所外発表論文名	著者名 (◎は筆頭著者、 下線は建築研究所)	書誌名	発行所 (学会等)	巻号・月号・ 頁	発行年月
116	シーリング材の接着性評価方法に関する研究 その8 屋外暴露4年後の温水伸長試験をはじめとした接着性評価	◎八田泰志, <u>宮内博之</u> , 伊藤彰彦, 添田智美, 井原健史, 砂山佳孝, 名取健太郎, 高橋愛枝, 武井吉仁, 中島亨, 根本かおり, 日村みのり	日本建築学会大会学術講演梗概集 (材料施工)	日本建築学会	2023年 pp.1009- 1010	令和5年 9月
117	外装仕上げにおける長寿命化対策技術の開発 その3 長寿命外装仕上げと外壁点検方法	◎天川恭一, 小松久悦, 操上悦郎, 日比野友亮, 林徹, 法身祐治, 加藤涉, 中島亨, 倉内晴久, 久住明, <u>宮内博之</u> , 名取健太郎	日本建築学会大会学術講演梗概集 (材料施工)	日本建築学会	2023年 pp.1023- 1024	令和5年 9月
118	手動によるシーリング材の硬化途上ムーブメントの影響評価試験法の開発 バックアップ材の設置方法の影響確認	◎道信貴雄, 中島亨, 伊藤彰彦, 八田泰志, <u>宮内博之</u>	日本建築学会大会学術講演梗概集 (材料施工)	日本建築学会	2023年 pp.1027- 1028	令和5年 9月
119	1成分形ウレタン系シーリング材の硬化過程に生じる温度ムーブメントの作用の影響 その1 温度変化がシーリング材の硬化状況に及ぼす影響	◎七字栄樹, 川上博, 塚越雅幸, <u>宮内博之</u> , 本田悟	日本建築学会大会学術講演梗概集 (材料施工)	日本建築学会	2023年 pp.1029- 1030	令和5年 9月
120	1成分形ウレタン系シーリング材の硬化過程に生じる温度ムーブメントの作用の影響 その2 ムーブメントが引張性能に及ぼす影響	◎川上博, 七字栄樹, 塚越雅幸, <u>宮内博之</u> , 本田悟	日本建築学会大会学術講演梗概集 (材料施工)	日本建築学会	2023年 pp.1031- 1032	令和5年 9月
121	1成分形ウレタン系シーリング材の硬化過程に生じる温度ムーブメントの作用の影響 その3 シーリング材の硬化状態がムーブメントの引張性能に及ぼす影響	◎塚越雅幸, 七字栄樹, 川上博, <u>宮内博之</u> , 本田悟	日本建築学会大会学術講演梗概集 (材料施工)	日本建築学会	2023年 pp.1033- 1034	令和5年 9月
122	四足歩行ロボットによる被災建築物調査技術の開発 その1 四足歩行ロボットの開発概要及び被災建築物調査への適用	◎ <u>宮内博之</u> , 佐々木宣彦, 有木克良, 毎田悠承, 北岡弘, 楠浩一	日本建築学会大会学術講演梗概集 (材料施工)	日本建築学会	2023年 pp.1197- 1198	令和5年 9月
123	四足歩行ロボットによる被災建築物調査技術の開発 その2 四足歩行ロボットの制御とAR技術開発	◎佐々木宣彦, <u>宮内博之</u> , 有木克良, 毎田悠承, 北岡弘, 楠浩一	日本建築学会大会学術講演梗概集 (材料施工)	日本建築学会	2023年 pp.1199- 1200	令和5年 9月

No.	所外発表論文名	著者名 (◎は筆頭著者、 下線は建築研究所)	書誌名	発行所 (学会等)	巻号・月号・ 頁	発行年月
124	係留式ドローンによる建物外壁点検手法の開発 その4 3点係留式ドローンの部分調査への応用	◎兼松学,金準鎬,宮内博之,二村憲太郎,北村亮,古藤憲	日本建築学会 大会学術講演 梗概集 (材料施工)	日本建築学会	2023年 pp.1267- 1268	令和5年 9月
125	係留式ドローンによる建物外壁点検手法の開発 その5 ソフトロボティクスを適用した 壁面固定技術開発	◎二村憲太郎,兼松学,宮内博之,古藤憲,北村亮	日本建築学会 大会学術講演 梗概集 (材料施工)	日本建築学会	2023年 pp.1269- 1270	令和5年 9月
126	建築工事と耐久性評価を可能とする接触・微破壊式ドローンによる技術基盤開発 その2:ドローン搭載ソフトハンドによる建設作業技術開発	◎古藤憲,兼松学,宮内博之,二村憲太郎,北村亮	日本建築学会 大会学術講演 梗概集 (材料施工)	日本建築学会	2023年 pp.1271- 1272	令和5年 9月
127	ドローンによる建物点検調査を支援するMR技術を用いた操縦時の安心感に関する検証	◎福田眞太郎,宮内博之,柏木雄平,二村憲太郎	日本建築学会 大会学術講演 梗概集 (材料施工)	日本建築学会	2023年 pp.1275- 1276	令和5年 9月
128	ドローンを用いた外壁調査に向けた超高解像度カメラの性能と撮影方法の検証	◎荒巻保光,宮内博之,有木克良	日本建築学会 大会学術講演 梗概集 (材料施工)	日本建築学会	2023年 pp.1277- 1278	令和5年 9月
129	PLATEAUを用いた建築物調査のためのドローンフライトシミュレーターの開発	◎石川大樹,宮内博之,二村憲太郎,北岡弘,兼松学	日本建築学会 大会学術講演 梗概集 (材料施工)	日本建築学会	2023年 pp.1283- 1284	令和5年 9月
130	ドローン関連求人における実態調査と建築ドローンキャリアマップの検討	◎佐々木健人,宮内博之,イーサ ガサク	日本建築学会 大会学術講演 梗概集 (材料施工)	日本建築学会	2023年 pp.1285- 1286	令和5年 9月
131	Global Drone Technology Trends Survey and its use in the Construction Industry	◎Ghassaq Issa Hasan Alrubaye, Hiroyuki Miyauchi	日本建築学会 大会学術講演 梗概集 (材料施工)	日本建築学会	2023年 pp.1287- 1288	令和5年 9月
132	Optical Dynamic Displacement Measurement of Specimen for Shaking Table Test Utilizaing Drone	◎Yusuke Maida, Takasuke Saito, Koki Kishimoto, <u>Hiroyuki Miyauchi</u> , Koichi Kusunoki, Hiroyasu Sakata	Proceedings of International Structural Engineering and Construction	Twelfth International Structural Engineering and Construction Conference	10(1), STR-18-(1-6)	令和5年 8月

No.	所外発表論文名	著者名 (◎は筆頭著者、 下線は建築研究所)	書誌名	発行所 (学会等)	巻号・月号・ 頁	発行年月
133	屋内空間の点検・調査におけるマイクロドローンの活用と性能評価	◎宮内博之, 二村憲太郎	第15回韓日建築材料・施工 Joint Symposium	韓日建築材料・施工 Joint Symposium 組織	pp.237-242	令和5年8月
134	UAV Laws and Trends Survey around the Globe and the Utilization of Dron Technology in the Construction Industry	◎イーサガサク, 宮内博之	第15回韓日建築材料・施工 Joint Symposium	韓日建築材料・施工 Joint Symposium 組織	pp.259-26	令和5年8月
135	建築とドローンの全体像に関する最新動向	◎宮内博之	第4回建築ドローンシンポジウム	日本建築学会	pp.19-33	令和5年8月
136	ドローンによる建築物調査のための環境整備と研究開発	◎宮内博之, 二村憲太郎	第8回韓国中国日本防水 Symposium 資料集	韓国建設防水学会	2023年 pp.77-84	令和5年10月
137	1成分形シーリング材の適用拡大に向けて	◎宮内博之	第12回防水シンポジウム資料集	日本建築学会	2023年 pp.5-23	令和5年11月
138	長尺あと施工アンカーの性能確認試験 その12 露出柱脚のアンカーボルトへの適用II	◎今井清史, 中野克彦, 酒井裕基, 松沢晃一, 有木克良, 内野裕士, 安藤重裕, 沼田卓也, 石垣勉	日本建築学会大会学術講演梗概集 (構造IV)	日本建築学会	2023年 pp.77-78	令和5年9月
139	長尺あと施工アンカーの性能確認試験 その13 露出柱脚のアンカーボルトへの適用III	◎沼田卓也, 中野克彦, 酒井裕基, 松沢晃一, 有木克良, 内野裕士, 安藤重裕, 今井清史, 高橋宗臣	日本建築学会大会学術講演梗概集 (構造IV)	日本建築学会	2023年 pp.79-80	令和5年9月
140	再生骨材コンクリートを用いたモデル建物における築後25年調査 その1 全体概要	◎松沢晃一, 中田清史, 鹿毛忠継, 棚野博之, 三島直生, 土屋直子, 有木克良, 鈴木裕美	日本建築学会大会学術講演梗概集 (材料施工)	日本建築学会	2023年 pp.373-374	令和5年9月
141	再生骨材コンクリートを用いたモデル建物における築後25年調査 その2 方位別の傾向について	◎田沼毅彦, 松沢晃一, 土屋直子, 鹿毛忠継, 中田清史, 橋本憲一郎, 棚野博之, 三島直生, 有木克良	日本建築学会大会学術講演梗概集 (材料施工)	日本建築学会	2023年 pp.375-376	令和5年9月
142	再生骨材 M を使用したコンクリートを建築構造物で活用するための検討 その6 再生骨材の品質変動がコンクリートの圧縮強度特性および凍結融解抵抗性に及ぼす影響	◎棚野博之, 佐藤幸恵, 松沢晃一, 中田清史	日本建築学会大会学術講演梗概集 (材料施工)	日本建築学会	2023年 pp.577-578	令和5年9月

No.	所外発表論文名	著者名 (◎は筆頭著者、 下線は建築研究所)	書誌名	発行所 (学会等)	巻号・月号・ 頁	発行年月
143	Effect of finishing materials on rebar corrosion inhibition in reinforced concrete specimens after five year outdoor exposure test	◎Koichi Matsuzawa, <u>Kiyofumi Nakada</u> , <u>Tadatsugu Kage</u> , Masataka Tamura, Kotaro Etchuya	RILEM Annual Week	RILEM	4p, USB	令和5年 9月
144	Study on Load-carrying Capacity and Failure Modes of Tensile-bolted Joints in Timber Structures	◎Minami Suzuki, Yukito Nakayama, Marina Totsuka, Takeo Hirashima and <u>Yoshihiro Yamazaki</u>	Proceedings of the 2023 SWST International Conference	International Society of Wood Science and Technology	USB	令和5年 6月
145	Performance Verification and Trial Design for High-rise Timber Frame Buildings with Buckling-Restrained Braces Part.2 Analysis of the Trial Design Building	◎Ryota Minami, Toshio Maegawa, Taisuke Nagashima, Kazuki Tachibana, Hiroki Nakashima, Nobuhiko Akiyama, <u>Yoshihiro Yamazaki</u> and <u>Takahiro Tsuchimoto</u>	World Conference on Timber Engineering	World Conference on Timber Engineering 2023 (WCTE 2023)	pp.2968-2977	令和5年 6月
146	Performance Verification and Trial Design for High-rise Timber Frame Buildings with Buckling-Restrained Braces Part.1 Connection and Frame Testing	◎Kazuki Tachibana, Hiroki Nakashima, Taisuke Nagashima, Ryota Minami, Toshio Maegawa, Nobuhiko Akiyama, <u>Yoshihiro Yamazaki</u> and <u>Takahiro Tsuchimoto</u>	World Conference on Timber Engineering	World Conference on Timber Engineering 2023 (WCTE 2023)	pp.1481-1490	令和5年 6月
147	引きボルト式集成材柱脚接合部の座彫部における母材破壊耐力	◎ <u>山崎義弘</u> , 松田和浩, 秋山信彦	日本建築学会大会学術講演梗概集(構造 III)	日本建築学会	pp.557-558	令和5年 9月
148	木造住宅における繰り返し地震入力に対する性能評価法の提案 その2:耐震性能維持能力の評価指標と制振構造への適用	◎川原明洋, 土倉涼輔, <u>山崎義弘</u> , 松田和浩, 坂田弘安	日本建築学会大会学術講演梗概集(構造 II)	日本建築学会	pp.27-28	令和5年 9月
149	木造住宅における繰り返し地震に対する性能評価法の提案 その1:木造耐力壁の繰り返し変形による耐力劣化を考慮した応答スペクトル法	◎土倉涼輔, 川原明洋, <u>山崎義弘</u> , 松田和浩, 坂田弘安	日本建築学会大会学術講演梗概集(構造 II)	日本建築学会	pp.25-26	令和5年 9月
150	石こうボードを面材とする非構造壁の動的・静的載荷時の劣化挙動と損傷に関する実験研究	◎永田智紀, <u>山崎義弘</u> , 松田和浩, 坂田弘安	日本建築学会大会学術講演梗概集(構造 III)	日本建築学会	pp.649-650	令和5年 9月
151	木質構造における引きボルト式接合部の耐力・剛性および破壊モード その2 水平加力試験	◎鈴木みなみ, 中山征人, 戸塚真里奈, 平島岳夫, <u>山崎義弘</u>	日本建築学会大会学術講演梗概集(構造 III)	日本建築学会	pp.561-562	令和5年 9月



No.	所外発表論文名	著者名 (◎は筆頭著者、 下線は建築研究所)	書誌名	発行所 (学会等)	巻号・月号・ 頁	発行年月
152	圧着接合を適用した木質ラーメン架構柱梁接合部の実験	◎谷川充丈, 坂田弘安, <u>山崎義弘</u>	日本建築学会大会学術講演梗概集(構造 III)	日本建築学会	pp.551-552	令和5年9月
153	引きボルト式集成材接合部の耐力評価に関する実験研究	◎石原真鈴, <u>山崎義弘</u> , 坂田弘安	日本建築学会大会学術講演梗概集(構造 III)	日本建築学会	pp.529-530	令和5年9月
154	RC 架構に取り付けた CLT スラブの回転剛性 その3:組立スラブの鉛直載荷	◎大上喬之, 坂田弘安, <u>山崎義弘</u> , 毎田悠承, 佐藤匠, 川瀬晶子, 石田雄太郎, 秋澤貴哉	日本建築学会大会学術講演梗概集(構造 III)	日本建築学会	pp.421-422	令和5年9月
155	RC 架構に取り付けた CLT スラブの力学的挙動に関する研究 その2:合成スラブの水平載荷試験	◎秋澤貴哉, 坂田弘安, 大上喬之, <u>山崎義弘</u> , 毎田悠承, 久保田雅春, 佐藤匠, 石田雄太郎	日本建築学会大会学術講演梗概集(構造 III)	日本建築学会	pp.419-420	令和5年9月
156	RC 架構に取り付けた CLT スラブの力学的挙動に関する研究 その1:合成スラブの鉛直載荷試験	◎佐藤匠, 秋澤貴哉, 坂田弘安, <u>山崎義弘</u> , 毎田悠承, 久保田雅春, 石田雄太郎, 大上喬之	日本建築学会大会学術講演梗概集(構造 III)	日本建築学会	pp.417-418	令和5年9月
157	再生骨材コンクリートを用いたモデル建物における築後25年調査 その3 再生骨材コンクリートの中性化深さに及ぼすひび割れおよび再生骨材の中性化の影響	◎三島直生, 棚野博之, <u>中田清史</u> , <u>松沢晃一</u> , <u>鹿毛忠継</u> , 土屋直子, 有木克良, 鈴木裕美	日本建築学会大会学術講演梗概集(材料施工)	日本建築学会	2023年 pp.377-378	令和5年9月
158	再生骨材コンクリートを用いたモデル建物における築後25年調査 その4 中性化深さおよびCO <sub>2</sub> 固定量	◎ <u>中田清史</u> , <u>松沢晃一</u> , <u>鹿毛忠継</u> , 棚野博之, 三島直生, 土屋直子, 有木克良	日本建築学会大会学術講演梗概集(材料施工)	日本建築学会	2023年 pp.379-380	令和5年9月
159	押し入れ改修型の浴槽レス浴室の被験者実験に向けた検討-浴槽レス浴室のバリアフリーに関する研究 その3-	◎津留崎 聖斗, <u>布田健</u>	日本インテリア学会研究発表梗概集	日本インテリア学会	2023年 P.51-52	令和5年10月
160	建築物の技術基準への適合確認における電子申請等の技術に関する研究 その12 オムニ BIM ビューアの活用によるモデルビューによる建築確認審査の検討	◎ <u>武藤正樹</u> , 佐藤浩, 宮本敬行	日本建築学会大会学術講演梗概集(情報システム技術)	日本建築学会	2023年 P.81-82	令和5年9月

No.	所外発表論文名	著者名 (◎は筆頭著者、 下線は建築研究所)	書誌名	発行所 (学会等)	巻号・月号・ 頁	発行年月
161	損傷を模擬した吊り天井試験体の天井面垂れ下がりの計測実験 (その3) 吊り元の損傷を模擬する実験及び損傷評価の検討	◎ <u>脇山善夫</u>	日本建築学会大会学術講演梗概集(構造I)	日本建築学会	2023年 P.895-896	令和5年 9月
162	地方における転貸方式を通じた戸建空き家の活用現状と実践	◎ <u>渡邊史郎</u> ,永野真義	日本建築学会大会学術講演梗概集(建築社会システム)	日本建築学会	2023年 P.227-228	令和5年 9月
163	軽量鉄骨下地乾式間仕切り壁の地震時損傷抑制に関する研究 その43 高さ8mの間仕切り壁の実験(5)	◎ <u>釘本弥夕</u> ,氏家公貴,黒澤未来, <u>沖佑典</u> ,吉敷祥一,大内渉,新田互,本田信一,櫻庭記彦,荻原健二	日本建築学会学術講演梗概集(材料施工)	日本建築学会	2023年 pp.799-800	令和5年 9月
164	軽量鉄骨下地乾式間仕切り壁の地震時損傷抑制に関する研究 その44 高さ8mの間仕切り壁の実験(6)	◎ <u>氏家公貴</u> , <u>釘本弥夕</u> ,黒澤未来, <u>沖佑典</u> ,吉敷祥一, <u>佐藤公章</u> ,安部富雄, <u>斎藤達也</u>	日本建築学会学術講演梗概集(材料施工)	日本建築学会	2023年 pp.801-802	令和5年 9月
165	鋼製下地天井に上端を支持される間仕切り壁の面外応答性状	◎ <u>沖佑典</u>	日本建築学会学術講演梗概集(材料施工)	日本建築学会	2023年 pp.837-838	令和5年 9月
166	BIMに含まれる要素のジオメトリ操作を通じた漏水の想定影響範囲の描画	◎ <u>松林道雄</u>	2023年度日本建築学会大会(近畿)学術講演梗概集	日本建築学会	頁:情報システム技術, 279-280	令和5年 9月
167	施工前段階の設計プロセスにおける専門工事業者の協働的参画の取組みに関する国際比較研究	◎ <u>田村篤</u> , <u>眞方山美穂</u> ,高橋暁,平野吉信	日本建築学会大会学術講演梗概集(社会システム)	日本建築学会	2023年 pp.31-32	令和5年 9月
168	地震による天井の損傷の診断方法に関する研究 その1 事例調査の分析	◎ <u>荒井 智一</u> , <u>水野 貴斗</u> , <u>八木 尚太郎</u> , <u>清家 剛</u>	日本建築学会大会学術講演梗概集(材料施工)	日本建築学会	2023年 P.461-462	令和5年 7月
169	地震による天井の損傷の診断方法に関する研究 その2 診断方法の実験	◎ <u>水野 貴斗</u> , <u>八木 尚太郎</u> , <u>清家 剛</u> , <u>荒井 智一</u>	日本建築学会大会学術講演梗概集(材料施工)	日本建築学会	2023年 P.463-464	令和5年 7月
170	軽量鉄骨下地乾式間仕切り壁の地震時損傷抑制に関する研究 その45 LGS下地のビス補強を施した壁の面内層間変位に対する損傷に着目した実験(1)	◎ <u>中馬 百合子</u> , <u>水野 貴斗</u> , <u>八木 尚太郎</u> , <u>欧 治均</u> , <u>渡瀬 慎之輔</u> , <u>伊山 潤</u> , <u>山田 哲</u> , <u>清家 剛</u>	日本建築学会大会学術講演梗概集(材料施工)	日本建築学会	2023年 P.803-804	令和5年 7月

No.	所外発表論文名	著者名 (◎は筆頭著者、 下線は建築研究所)	書誌名	発行所 (学会等)	巻号・月号・ 頁	発行年月
171	軽量鉄骨下地乾式間仕切り壁の地震時損傷抑制に関する研究 その46 LGS 下地のビス補強を施した壁の面内層間変位に対する損傷に着目した実験(2)	◎八木 尚太朗,水野貴斗,中馬 百合子,欧治均,渡瀬 慎之輔,伊山 潤,山田 哲,清家 剛	日本建築学会大会学術講演梗概集(材料施工)	日本建築学会	2023年 P.805-806	令和5年 7月
172	ユニット式移動型仮設住宅に関する研究 一供給と再利用に着目して一	◎高田 大斗,清家 剛,金 容善,八木 尚太朗,熊野 圭吾	日本建築学会大会学術講演梗概集(建築社会システム)	日本建築学会	2023年 P.45-46	令和5年 7月
173	廃棄樹脂サッシの再生原料に関する評価 その5 鉛系安定剤の含有濃度分析	◎寺田 響,市川 晃子,清家 剛,磯部 孝行,飯田 伸仁,山口 勝透,八木 尚太朗	日本建築学会大会学術講演梗概集(建築社会システム)	日本建築学会	2023年 P.47-48	令和5年 7月
174	Experimental study on the Vibration Characteristics of Full-Size Steel Frame Test bed to Evaluate Building Functional Maintenance Performance	◎欧 治均,伊山 潤,山田 哲,八木 尚太朗,清家 剛	日本建築学会大会学術講演梗概集(構造II)	日本建築学会	2023年 P.719-720	令和5年 7月
175	講義室におけるCO2濃度の減衰挙動実験による室内換気状態の解析	◎根津 友紀子,八木 尚太朗,大島 義人	日本建築学会大会学術講演梗概集(環境工学I)	日本建築学会	2023年 P.1455-1456	令和5年 7月
176	老朽化した宅地擁壁への耐震補強法の構築に向けた検討 その7:遠心模型実験に対するシミュレーション解析	◎柏尚稔,秋月孝太,井上波彦,竹谷修一	第58回地盤工学研究発表会講演集	地盤工学会	12-3-2-01	令和5年 7月
177	老朽化した宅地擁壁への耐震補強法の構築に向けた検討 その8:マイクロパイル補強擁壁に関する検討	◎加村晃良,西澤一記,柏尚稔,井上波彦,竹谷修一	第58回地盤工学研究発表会講演集	地盤工学会	12-3-2-02	令和5年 7月
178	老朽化した宅地擁壁への耐震補強法の構築に向けた検討 その9:動的FEM解析を用いた宅地擁壁の地震時挙動の把握と評価	◎宮原義人,津田雅丈,大槻康雄,竹谷修一,井上波彦,柏尚稔,森篤史,馬場咲也子,下田聡	第58回地盤工学研究発表会講演集	地盤工学会	12-3-2-03	令和5年 7月
179	2022年福島県沖地震で被災した擁壁の現地調査 その1:コーン貫入試験による擁壁背面地盤調査の試行	◎竹谷修一,北條 豊,菅谷憲一,關 俊力,井上波彦	日本建築学会大会学術講演梗概集(近畿)	日本建築学会	構造部門・ pp.487-488	令和5年 8月

No.	所外発表論文名	著者名 (◎は筆頭著者、 下線は建築研究所)	書誌名	発行所 (学会等)	巻号・月号・ 頁	発行年月
180	2022年福島県沖地震で被災した擁壁の現地調査 その2: 壁体より採取したコア試料の強度	◎山下大蔵、中里彰人、 <u>竹谷修一</u> 、井上波彦、菅谷憲一、關俊力	2023年度日本建築学会大会(近畿)学術講演梗概集	日本建築学会	構造部門・pp.489-490	令和5年8月
181	2022年福島県沖地震で被災した擁壁の現地調査 その3: 健全度調査	◎菅谷憲一、關俊力、佐藤真吾、柏尚稔、井上波彦、 <u>竹谷修一</u>	2023年度日本建築学会大会(近畿)学術講演梗概集	日本建築学会	構造部門・pp.491-492	令和5年8月
182	石積み擁壁を対象とした遠心模型振動実験に対するシミュレーション解析	◎秋月孝太、柏尚稔、井上波彦、 <u>竹谷修一</u>	2023年度日本建築学会大会(近畿)学術講演梗概集	日本建築学会	構造部門・pp.481-482	令和5年8月
183	災害発生後の復興に向けた建築制限について	◎ <u>竹谷修一</u>	2023年度日本建築学会大会(近畿)計画部門パネルディスカッション資料	日本建築学会	pp.23-24	令和5年9月
184	東日本大震災後の宮城県南三陸町における災害公営住宅の入居意向の変化状況	◎ <u>米野史健</u>	日本建築学会大会学術講演梗概集(建築社会システム)	日本建築学会	2023年 pp.297-298	令和5年7月
185	主旨説明: 水害リスクを踏まえた建築・土地利用規制のあり方	◎ <u>米野史健</u>	日本建築学会大会研究協議会資料『水害リスクを踏まえた建築・土地利用規制のあり方』	日本建築学会	pp.3-6	令和5年7月
186	アンサンブル学習を加味した高分解能衛星画像による地震被害解析システムの構築	◎ <u>阪田 知彦</u>	地理情報システム学会学術発表大会論文集	一般社団法人地理情報システム学会	32, D6-05	令和5年10月
187	世帯マイクロシミュレーションによる将来都市構造予測への交通モデルの導入に関する基礎的検討	◎ <u>阪田知彦</u> 、鈴木温、杉木直、正木俊行、田寛之	土木計画学研究発表会論文集	公益社団法人土木学会	68 7148	令和5年11月
188	都市マイクロシミュレーションに組み込む交通モデルの要件整理とモデル構造の検討	◎松田弘毅、杉木直、 <u>阪田知彦</u> 、鈴木温、松尾幸二郎	土木計画学研究発表会論文集	公益社団法人土木学会	68 7336	令和5年11月
189	令和6年能登半島地震における公開データを使用した被災状況把握の試み 朝市大規模火災を対象に ALOS-2 緊急観測結果を用いた結果について	◎齋藤 陽生、古市琢雄、寺木 彰浩、 <u>阪田 知彦</u>	都市計画報告集	公益社団法人日本都市計画学会	22(4) 744-747	令和6年3月

No.	所外発表論文名	著者名 (◎は筆頭著者、 下線は建築研究所)	書誌名	発行所 (学会等)	巻号・月号・ 頁	発行年月
190	市街地における水害対策推進上のボトルネックは何か	◎ <u>中野 卓</u> , 木内 望, <u>竹谷 修二</u>	都市計画報告集	日本都市計画学会	22 巻・1 号・ 66-71 頁	令和 5 年 6 月
191	山形県沖地震による屋根被害を受けた被災住宅の復旧に併せた住宅性能向上方策に関する研究	◎ <u>片山 耕治</u> , 小野久美子, <u>渡邊 史郎</u> , <u>中野 卓</u>	第 38 回 建築生産シンポジウム梗概集	日本建築学会	153-158 頁	令和 5 年 8 月
192	政府統計調査個票データに基づくエンブティネスト期の中高齢持ち家夫婦世帯の住み替え分析	◎ <u>中野 卓</u> , <u>今野 彬徳</u>	日本建築学会大会学術講演梗概集(近畿)	日本建築学会	建築社会システム部門・ 239-240 頁	令和 5 年 9 月
193	WEB アンケート調査に基づく子育て世帯の就業形態別の居住状況に関する分析	◎ <u>今野 彬徳</u> , <u>中野 卓</u>	日本建築学会大会学術講演梗概集(近畿)	日本建築学会	建築社会システム部門・ 237-238 頁	令和 5 年 9 月
194	地盤増幅特性を反映した建築物の応答特性に関する研究 - 応答の溜り場の考察 -	◎ <u>大塚悠里</u> , 平石久廣	日本建築学会大会学術講演梗概集(近畿)	日本建築学会	45-46 頁	令和 5 年 9 月
195	RC 部材の降伏前における履歴減衰の評価モデルに関する研究	◎ <u>猪熊隼也</u> , <u>大塚悠里</u> , 晉沂雄, 平石久廣	日本建築学会大会学術講演梗概集(近畿)	日本建築学会	235-236 頁	令和 5 年 9 月
196	補強組積造壁の強度と変形の回帰式を用いた復元力特性に関する研究	◎ <u>大塚悠里</u> , <u>小豆畑達哉</u>	第 16 回日本地震工学シンポジウム	日本地震工学会	1-10 頁	令和 5 年 11 月
197	強震観測記録から推定されるスウェイモデルのパラメータの経時変化に関する検討	◎ <u>中川博人</u> , <u>鹿嶋俊英</u>	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	2023 年 pp. 861-862	令和 5 年 9 月
198	耐震補強された 13 階建 SRC 造事務所建物の振動特性変化	◎ <u>鹿嶋俊英</u> , <u>中川博人</u>	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	2023 年 pp. 893-894	令和 5 年 9 月
199	建物・地盤条件が異なる強震観測記録に基づく動的相互作用効果の分析	◎ <u>山口潤</u> , <u>中川博人</u> , <u>劉虹</u> , 永野正行	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	2023 年 pp. 863-864	令和 5 年 9 月
200	地盤の非線形性を考慮したロッキング振動を伴う構造物の簡易な応答解析手法の検証	◎ <u>中川博人</u> , 柏尚稔	第 16 回日本地震工学シンポジウム	日本地震工学会	1-9 頁	令和 5 年 11 月
201	建物の基部と頂部および周辺地表の長期強震観測記録に基づく 6 階建て RC 造建物における地盤ばねの評価	◎ <u>山口潤</u> , <u>中川博人</u> , <u>劉虹</u> , 永野正行	第 16 回日本地震工学シンポジウム	日本地震工学会	1-10 頁	令和 5 年 11 月

No.	所外発表論文名	著者名 (◎は筆頭著者、 下線は建築研究所)	書誌名	発行所 (学会等)	巻号・月号・ 頁	発行年月
202	ブータンにおける表層地盤増幅率地図の作成	◎ <u>林田 拓己</u> 、Nepal Nityam, Drukpa Dowchu、井上 公	日本地球惑星科学連合 2023 年大会	日本地球惑星科学連合	SSS09-P19	令和 5 年 5 月
203	Shear wave velocity structure beneath San Miguel volcano, El Salvador, estimated using seismic ambient noise	◎Pineda Ortiz Kevyn, <u>Takumi Hayashida</u>	日本地球惑星科学連合 2023 年大会	日本地球惑星科学連合	SVC28-P08	令和 5 年 5 月
204	臨時地震観測記録を用いた福島県いわき市における地盤震動特性の推定	◎ <u>林田拓己</u> 、 <u>中川博人</u> 、 <u>横井俊明</u> 、 <u>鹿嶋俊英</u> 、 <u>小山信</u>	第 16 回日本地震工学シンポジウム	日本地震工学会	1-9 頁	令和 5 年 11 月
205	Influence of local environment on seismic noise (>1 Hz): Tokyo's illusory quieting due to simultaneous school closures during the COVID-19 pandemic	◎ <u>Takumi Hayashida</u> , Masayuki Yoshimi, Haruhiko Suzuki, Shinichiro Mori, Takao Kagawa, Koji Ichii, and Masayuki Yamada	2023 AGU Fall Meeting	米国地球物理学連合	S14B-07	令和 5 年 12 月
206	Vs30 as a constraint for shallow S-wave velocity structure estimation	◎ <u>Takumi Hayashida</u>	2023 AGU Fall Meeting	米国地球物理学連合	S43J-0442	令和 5 年 12 月
207	トルコ南部地震の動力的断層破壊シミュレーション: 破壊伝播性状の検討	◎ <u>津田健一</u> 、 <u>芝崎文一郎</u>	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	2023 pp. 699-700	令和 5 年 9 月
208	動力的断層破壊シミュレーションによる南海トラフ地震の震源特性の検討	◎ <u>津田 健一</u> 、 <u>芝崎文一郎</u>	第 16 回日本地震工学シンポジウム	日本地震工学会	1-6 頁	令和 5 年 11 月
209	Dynamic Rupture Simulation for the Nankai Trough Megathrust Earthquake with consideration of plate boundary shape and material heterogeneity.	◎Kenichi Tsuda, <u>Bunichiro Shibasaki</u> , Jean-Paul Ampuero	2023 AGU Fall Meeting	米国地球物理学連合	T51A-08	令和 5 年 12 月
210	Effects of long-term slow slip events on in-slab stresses in Tokai region, central Japan	◎ <u>Saeko Kita</u> , Heidi Houston, Sachiko Tanaka, Youichi Asano, Suguru Yabe	日本地球惑星科学連合 2023 年春季大会予稿集	日本地球惑星科学連合	SCG46-04	令和 5 年 5 月
211	Stress Field Orientation Obtained from Earthquake Focal Mechanisms in Indonesia Region	◎Wahyudi Nasrul Pratama, <u>Saeko Kita</u> , Kazutoshi Imanishi	日本地球惑星科学連合 2024 年春季大会予稿集	日本地球惑星科学連合	SCG46-P02	令和 5 年 5 月

No.	所外発表論文名	著者名 (◎は筆頭著者、 下線は建築研究所)	書誌名	発行所 (学会等)	巻号・月号・ 頁	発行年月
212	M <sup>7</sup> inland earthquakes at anomalously deep focal depth and their relationship with seismic velocity and attenuation structure beneath Hidaka collision zone, northern Japan	◎ <u>Saeko Kita</u>	International Joint Workshop on Slow-to-Fast Earthquakes 2023	Slow-to-Fast 地震学(東京大学理学系研究科)	O01	令和5年 9月
213	東海地方および豊後水道下の長期的スロースリップの発生に伴う海洋性プレート内の応力変化	◎ <u>北佐枝子</u> , Houston Heidi, 矢部優, 田中佐千子, 浅野陽一, 木村武志	日本地震学会 2023年秋季大会	日本地震学会	S08-16	令和5年 10月
214	フィリピン南部にて2019年に複数回発生したM6級の内陸地震の地震断層の形状: 機械学習を用いた震源分布解析	Sawi Paulo, ◎ <u>北佐枝子</u> , Burgmann Roland3	日本地震学会 2023年秋季大会	日本地震学会	S09P-02	令和5年 10月
215	稍深発深さのスラブ内地震の応力降下量の特徴	◎ <u>北佐枝子</u> , 椎名高裕, Heidi Houston, 汐見勝彦	第10回愛媛大学先進超高压科学研究拠点(PRIUS)シンポジウム	愛媛大学	セッション2	令和6年 2月
216	津波波形インバージョンによる令和6年能登半島地震のすべり分布	◎ <u>藤井雄士郎</u> , 佐竹健治	令和6年能登半島地震の評価(令和6年1月15日公表)	地震調査研究推進本部 地震調査委員会	P48, <a href="https://www.static.jishin.go.jp/resource/monthly/2024/20240101_noto_2.pdf">https://www.static.jishin.go.jp/resource/monthly/2024/20240101_noto_2.pdf</a>	令和6年 1月
217	津波波形とGNSSデータのインバージョンによる令和6年能登半島地震のすべり分布	◎ <u>藤井雄士郎</u> , 佐竹健治	第1033回地震研究所談話会	東京大学地震研究所	4., <a href="https://www.eri.u-tokyo.ac.jp/seminars/20832/">https://www.eri.u-tokyo.ac.jp/seminars/20832/</a>	令和6年 2月
218	津波シミュレーションと津波波源モデルの構築	◎ <u>藤井雄士郎</u>	令和5年度国立研究開発法人建築研究所講演会	建築研究所	講演6, <a href="https://www.kenken.go.jp/japanese/research/lecture/r05/index.html">https://www.kenken.go.jp/japanese/research/lecture/r05/index.html</a>	令和6年 2月

No.	所外発表論文名	著者名 (◎は筆頭著者、 下線は建築研究所)	書誌名	発行所 (学会等)	巻号・月号・ 頁	発行年月
219	津波波形とGNSSデータのインバージョンによる令和6年能登半島地震のすべり分布	◎ <u>佐竹健治</u> 、 <u>藤井雄士郎</u>	地殻活動モニタリングに関する検討結果等についてー地震予知連絡会 第242回定例会(2024年2月)ー	地震予知連絡会	P37, <a href="https://cais.gsi.go.jp/YOCHIREN/activity/242/image242/242.pdf">https://cais.gsi.go.jp/YOCHIREN/activity/242/image242/242.pdf</a>	令和6年 2月
220	津波波形とGNSSデータのインバージョンによる令和6年能登半島地震のすべり分布	◎ <u>藤井雄士郎</u> 、 <u>佐竹健治</u>	令和6年能登半島地震ワークショップ	地震・火山噴火予知研究協議会	16:40- 16:55, <a href="https://www.eri.u-tokyo.ac.jp/YOTIKYO/H31-R5/R5/symposiumNoto20240312.html">https://www.eri.u-tokyo.ac.jp/YOTIKYO/H31-R5/R5/symposiumNoto20240312.html</a>	令和6年 3月



1 4 - 3 雑誌掲載等

No.	所外発表論文名	著者名 (◎は筆頭著者、 下線は建築研究所)	書誌名	発行所 (学会等)	巻号・月号・ 頁	発行年月
1	東アジアの伝統木造建築に見られる柔構造メカニズムの解明 その2—振動台実験による耐震性能の評価	◎小松 幸平, 北守 顕久, 若島嘉朗, 中川 貴文, <u>中島 昌一</u> , 五十田 博	日本建築学会 大会学術講演 梗概集	日本建築学 会	構造 III, p.185-186	令和 5 年 9 月
2	木造住宅における損傷状況に応じた修復に要する所要時間と費用の試算	◎澤田知也, <u>中島昌二</u> , 坂下雅信, 荒木康弘	日本建築学会 大会学術講演 梗概集	日本建築学 会	構造 III, p.235-236	令和 5 年 9 月
3	一般住宅用金物を用いた低層 CLT パネル工法建築物の抵抗機構と倒壊限界 その1: 実大静加力実験	◎百瀬奏, 辻拓也, 五十田博, 中川貴文, <u>中島昌一</u> , 荒木康弘	日本建築学会 大会学術講演 梗概集	日本建築学 会	構造 III, p.459-460	令和 5 年 9 月
4	一般住宅用金物を用いた低層 CLT パネル工法建築物の抵抗機構と倒壊限界 その2: 静加力実験結果の推定	◎辻拓也, 百瀬奏, 五十田博, 中川貴文, <u>中島昌一</u> , 荒木康弘	日本建築学会 大会学術講演 梗概集	日本建築学 会	構造 III, p.461-462	令和 5 年 9 月
5	一般住宅用金物を用いた低層 CLT パネル工法建築物の抵抗機構と倒壊限界 その3: 振動台実験	◎角田攻太郎, 百瀬奏, 辻拓也, 五十田博, 中川貴文, <u>中島昌一</u>	日本建築学会 大会学術講演 梗概集	日本建築学 会	構造 III, p.463-464	令和 5 年 9 月
6	CLT パネル工法建築物の倒壊限界を考慮した耐震設計法構築に関する基礎的検討 その9 2 層試験体を用いた水平加力倒壊実験-実験計画及び破壊性状	◎佐藤基志, 河合直人, 五十田博, 松田昌洋, <u>中島昌一</u> , 三宅辰哉	日本建築学会 大会学術講演 梗概集	日本建築学 会	構造 III, p.509-510	令和 5 年 9 月
7	高強度化された木質構造接合部の割裂耐力に関する研究 その4 実大接合部試験における割裂破壊とせん断破壊の特徴	◎神戸渡, 落合陽, 鈴木賢人, 瀧野淳夫, 澤田圭, 岡本滋文, 小林研治, <u>中島昌一</u>	日本建築学会 大会学術講演 梗概集	日本建築学 会	構造 III, p.575-576	令和 5 年 9 月
8	CLT パネル工法の構造計算モデル簡略化に関する研究 その1 研究目的と実大静加力実験計画	◎荒木康弘, 古市泰輔, 向井里沙, 中太郎, <u>中島昌一</u> , 篠原昌寿, 五十田博	日本建築学会 大会学術講演 梗概集	日本建築学 会	構造 III, p.589-590	令和 5 年 9 月
9	CLT パネル工法の構造計算モデル簡略化に関する研究 その2 実大3層試験体の実験結果	◎古市泰輔, 松田昌洋, 荒木康弘, 向井里沙, 中太郎, <u>中島昌一</u> , 篠原昌寿, 五十田博	日本建築学会 大会学術講演 梗概集	日本建築学 会	構造 III, p.590-591	令和 5 年 9 月

No.	所外発表論文名	著者名 (◎は筆頭著者、 下線は建築研究所)	書誌名	発行所 (学会等)	巻号・月号・ 頁	発行年月
10	CLT パネル工法の構造計算モデル簡略化に関する研究 その3 実大3層試験体の簡易モデルによる解析検証	◎貴志拓哉, 五十田博, 前田匡樹, 荒木康弘, <u>中島昌一</u> , 三宅辰哉, 篠原昌寿, 野田卓見	日本建築学会 大会学術講演梗概集	日本建築学会	構造 III, p.592-593	令和5年9月
11	面材耐力壁を用いた在来軸組工法4層フレームの水平加力試験 その4. 面材耐力壁のせん断試験および4層フレームのモデル化と解析	◎春田直紀, 宮田雄二郎, <u>中島昌一</u> , 荒木康弘	日本建築学会 大会学術講演梗概集	日本建築学会	構造 III, p.611-612	令和5年9月
12	CLT 連層耐震壁を用いた構造物の振動台実験と性能検証 その4: 連層壁の性能評価	◎高橋竜大, 五十田博, 森拓郎, 堀江優一, 辻拓也, 松田昌洋, <u>中島昌一</u> , 荒木康弘, 中川貴文	日本建築学会 大会学術講演梗概集	日本建築学会	構造 III, p.633-634	令和5年9月
13	高強度化された木質構造接合部の割裂耐力に関する研究 その5 実大の逆対称せん断試験による検証	◎神戸渡, 田中圭, 藤田健司, 落合陽, 鈴木賢人, 瀧野敦夫, 澤田圭, 岡本滋史, 小林研治, <u>中島昌一</u>	日本建築学会 関東支部研究発表会研究報告集	日本建築学会	構造, p.277-280	令和6年3月
14	鉄骨骨組試験体の振動台実験に基づく携帯型端末による梁端損傷検知	◎ <u>森田高市</u> , <u>長谷川隆</u> , 廣嶋哲	日本地震工学会 シンポジウム論文集	日本地震工学会	Vol.16、Day1-C1-PB09	令和5年11月
15	建築研究所 実大強風雨発生装置の紹介-風速性能と屋根瓦の風圧測定及び飛散実験-	◎ <u>高館祐貴</u>	建築防災	日本建築防災協会	No. 552, pp. 25 - 28	令和6年1月
16	2023(令和5)年5月5日石川県能登地方を震源とする地震による木造建築物, 瓦屋根等の被災建築物調査報告	◎山崎義弘, <u>高館祐貴</u>	建築防災	日本建築防災協会	No. 548, pp. 46 - 50	令和5年9月
17	音響関連法規のまとめ	◎ <u>平光厚雄</u>	建築技術	(株)建築技術	No.880号、2023年5月号、pp.66-67	令和5年5月
18	長屋又は共同住宅の界壁の遮音性能規制の最近の動向	◎ <u>平光厚雄</u>	建築技術	(株)建築技術	No.880号、2023年5月号、pp.68-71	令和5年5月
19	木造の弱点を克服して学校建築の音環境性能を確保	◎杉本洋文, 藤橋克己, <u>平光厚雄</u>	建築技術	(株)建築技術	No.880号、2023年5月号、pp.114-121	令和5年5月

No.	所外発表論文名	著者名 (◎は筆頭著者、 下線は建築研究所)	書誌名	発行所 (学会等)	巻号・月号・ 頁	発行年月
20	ISO/TC 43・ISO/TC 43/SC 1・ISO/TC 43/SC 2・ISO/TC 43/SC 3 総会 — 音響に関する国際規格の審議状況:2023 モントリオール会議(ハイブリッド開催) —	◎鈴木陽一、倉片憲治、今泉博之、佐藤洋、赤松友成、山崎隆志、藤坂洋一、鶴木祐史、桑野園子、山田一郎、高橋幸雄、下田康平、和田将行、白橋良宏、森長誠、大島俊也、杉江聡、吉村純一、小林知尋、横田考俊、白木秀児、平川侑、 <u>平光厚雄</u> 、鈴木航輔	日本音響学会誌	(一社)日本音響学会	79巻 12号、pp.630-635	令和5年12月
21	ISO/TC 43・ISO/TC 43/SC 1・ISO/TC 43/SC 2・ISO/TC 43/SC 3 総会 — 音響に関する国際規格の審議状況:2023 モントリオール会議(ハイブリッド開催) —	◎鈴木陽一、倉片憲治、今泉博之、佐藤洋、赤松友成、山崎隆志、藤坂洋一、鶴木祐史、桑野園子、山田一郎、高橋幸雄、下田康平、和田将行、白橋良宏、森長誠、大島俊也、杉江聡、吉村純一、小林知尋、横田考俊、白木秀児、平川侑、 <u>平光厚雄</u> 、鈴木航輔	騒音制御	(公社)日本騒音制御工学会	Vol.47、No.6、pp.292-297	令和5年12月
22	木造建築物の重量床衝撃音対策の返還と将来に向けて	◎ <u>平光厚雄</u>	音響技術	(一社)日本音響材料協会	Vol.52、no.4 (No.204)、pp.3-6	令和5年12月
23	CLT 床上に施工される乾式二重床構造が床衝撃音遮断性能に与える影響	◎ <u>平光厚雄</u>	音響技術	(一社)日本音響材料協会	Vol.52、no.4 (No.204)、pp.56-59	令和5年12月
24	日本建築学会「建築物の耐久設計支援ガイドブック」の概要	◎ <u>鹿毛忠継</u> 、本橋健司	コンクリート工学	(公社)日本コンクリート工学会	Vol.61、No.6、pp.512-519	令和5年6月
25	建築基準法・品確法における中性化の扱い	◎ <u>鹿毛忠継</u>	コンクリート工学	(公社)日本コンクリート工学会	Vol.61、No.9、pp.830-835	令和5年9月
26	セメント・コンクリート分野におけるCO <sub>2</sub> 排削減 ～建築基準における課題と方策～	◎ <u>鹿毛忠継</u>	セメント・コンクリート	(一社)セメント協会	No.917、7月号、pp.6-13	令和5年7月
27	屋内狭所空間調査におけるマイクロドローンの活用	◎ <u>宮内博之</u>	建設機械	日本工業出版	700、Vol.59、No.6、pp.46-50	令和5年6月

No.	所外発表論文名	著者名 (◎は筆頭著者、 下線は建築研究所)	書誌名	発行所 (学会等)	巻号・月号・ 頁	発行年月
28	建築工事・調査における微破壊式調査用ドローンの技術開発	◎ <u>宮内博之</u>	月刊建築技術	建築技術	No.881, pp.106-107	令和5年 6月
29	シーリング目地の耐久性評価のための試験装置開発とその活用事例	◎ <u>宮内博之</u>	防水ジャーナル	新樹社	2024年 pp.34-39	令和6年 2月
30	2.最近の新技术、最近の重要技術項目等、2.4 BIM について	◎ <u>武藤正樹</u>	令和5年度 建築士定期講習テキスト	建築技術教育普及センター	P.V88-V97	令和5年 4月
31	確認審査における BIM の標準化	◎ <u>武藤正樹</u>	鉄鋼技術	鋼構造出版	2023年6月号, P.52-53	令和5年 6月
32	BIMと最近の社会実装の取り組み	◎ <u>武藤正樹</u>	建築コスト情報	建設物価調査会	2023年10月, P.12-17	令和5年 10月
33	東日本大震災以降の応急仮設住宅及び災害公営住宅の特徴と今後起きうる災害に向けての課題	◎ <u>米野史健</u>	住宅	日本住宅協会	2023年9月号 pp.35-40	令和5年 9月
34	共働き子育て世帯に関する全国・都道府県・市区町村別集計	◎ <u>中野卓</u> , <u>今野彬徳</u>	建築研究資料	国立研究開発法人建築研究所	209号	令和5年 8月
35	建築研究所における国際地震工学研修の取り組みと人材育成の効果	◎ <u>芝崎文一郎</u>	建築の研究	建築研究振興協会	No.265, pp. 30-34	令和5年 7月